

Juke DoX3

(ジュークドックス3)

オンラインマニュアル

このたびは、JukeDoX3 をお買い上げ頂き、ありがとうございます。このマニュアルには、製品をお使いいただく上での注意事項や、重要な情報が記載されておりますので、よくお読みになってください。特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みください。

お読みになった後は、インストール DVD-ROM と併せて大切に保管してください。

2017年11月1日 初版 発行
株式会社スカイフィッシュ

目 次

安全上のご注意.....	5
第一章 はじめにお読みください。.....	7
1. はじめに.....	7
2. パッケージ内の同梱物について.....	7
3. 本アプリケーションのサポートについて.....	7
4. 保証について.....	8
5. お客様の個人情報の取り扱いについて（プライバシーポリシー）.....	8
6. その他.....	9
第二章 インストール方法について.....	10
1. はじめに.....	10
2. JukeDoX3 を使用する際に必要な動作環境について.....	10
3. インストールの前に.....	10
4. JukeDoX3 のインストール手順.....	11
5. JukeDoX3 のアンインストール手順.....	18
第三章 JukeDoX3 の基本操作.....	19
1. JukeDoX3 の起動／終了.....	19
2. 画面の見かたと使いかた.....	19
3. メニューバーについて.....	21
3_1. ファイル（F）.....	21
3_2. 設定（S）.....	22
3_3. 操作（C）.....	22
3_4. ヘルプ（H）.....	23
3_5. 常に表示（K）.....	24
第四章 文書ファイルを JukeDoX3 のプレイリストに追加する.....	25
1. はじめに.....	25
2. 文書ファイルをプレイリストに追加.....	25
3. 追加されたファイルの表示について.....	26
4. 追加されたファイルのチャプター名の表示.....	26
5. プレイリストのファイル順の変更.....	27

6. プレイリスト内のファイルを保存する。	28
7. プレイリストのコンテキストメニュー	29
8. プレイリストのその他ボタン	30
第五章 プレイリストのファイルを再生する	32
1. はじめに	32
2. プレイリストにあるファイルの再生	32
2_1. メニューバー内の「操作(C)」から「再生(P)」 - 「再生(P)」	32
2_2. プレイリストのコンテキストメニューの「再生(P)」	32
2_3. 操作パネルの再生機能について	33
2_4. テキスト画面上での再生コントロール	33
第六章 プレイリストのファイルを録音する	35
1. はじめに	35
2. プレリストファイル録音	35
2_1. メニューバー内の「操作(C)」から「録音(S)」	35
2_2. プレイリストのコンテキストメニューの「ファイル録音」	37
2_3. 操作パネルの録音	37
3. チャプター録音	38
3_1. チャプターリストのコンテキストメニューより録音	38
3_2. 操作パネルの録音ボタン	38
4. テキスト画面上での録音コントロール	38
4_1. 選択されたファイルが Excel の場合	39
4_2. 選択されたファイルが Excel 以外の場合	39
5. 録音について	39
第七章 DAISY 機能	41
1. はじめに	41
2. DAISY ファイルの再生	41
3. DAISY 保存	41
第八章 テキスト編集	44
1. はじめに	44
2. テキスト内容の編集	44

3 : 音声設定タグについて.....	45
第九章 各種設定.....	50
1. はじめに.....	50
2. 設定画面.....	50
3. 音声設定について.....	50
3_1.標準音声設定.....	50
3_2.SAPI 設定.....	51
4. 画面設定について.....	52
5. 読み込み設定について.....	53
6. 録音設定について.....	55
7. 読み上げ設定について.....	56
8. 各ボタンについて.....	56
9. ユーザー辞書について.....	57
9_1.辞書登録画面.....	57
9_2.辞書編集画面について.....	58
9_3.辞書インポート処理について.....	62
9_4.その他辞書登録.....	65
第十章 困った時は(FAQ).....	66
1. はじめに.....	66
2. 質問と回答集.....	66
第十一章 ショートカットキー一覧.....	69
1. はじめに.....	69
2. 起動/終了に関するショートカットキー.....	69
3. 再生/録音に関するショートカットキー.....	69
用語解説.....	70
謝辞、著作権・商標について.....	74

安全上のご注意

ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
また、お読みになったあとは、必要なときにご覧になれるよう大切に保管してください。

ここに示した説明事項は、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための内容を記載しておりますので、必ずお守りください。

JukeDoX3 およびヘルプの作成には細心の注意を払っておりますが、万一、ソフトウェアの欠陥あるいはヘルプの誤りによってお客様が被った損害について、弊社、販売店、および関係する団体および個人は、一切の責任を負わないものとします。

絵表示について

本製品を安全にお使いいただくための注意事項を、絵表示しています。その表示を無視し、誤った取り扱いをすることによって生じる内容を次のように区別しています。内容をご理解の上、本文をお読みください。



注意

誤った取り扱いをしたときに、けがをしたり、財産に損害を受ける恐れがある内容を示しています。

絵表示の意味



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。





この絵表示は、必ず実行していただきたい「指示」内容です。



注意



コンピュータの音量は適音でご使用ください。

	また、ヘッドホン等を利用される場合、大きな音量で長時間ご使用になりますと耳に悪い影響を及ぼす恐れがございます。
	長時間ご使用される場合は、必ず休憩を入れてください。 1 時間ごとに 15 分の休憩を取ってください。
	アプリケーションの構造等により、すべての情報を読み上げることができない、あるいは、正確に読み上げない場合がございます。

第一章 はじめにお読みください。

1. はじめに

本マニュアル（オンラインマニュアル）では、JukeDoX3 の詳細な機能説明や操作方法についてご説明いたします。

最新のオンラインマニュアルは、株式会社スカイフィッシュ(以下、弊社)の Web サイトからダウンロードすることができます。

ダウンロード URL

<https://www.skyfish.co.jp/service/jukedox-personal/faq.html>

2. パッケージ内の同梱物について

JukeDoX3 のパッケージ内に、下記の内容が同梱されていますので、不足や不良がないかご確認ください。

※製品の品質には十分配慮しておりますが、万が一、同梱物に不足や不良がある場合には、サポート窓口までお問い合わせください。

インストール DVD-ROM	1 枚
インストールマニュアル	1 冊

3. 本アプリケーションのサポートについて

本アプリケーションのサポートにつきましては、サポート窓口までお問い合わせください。なお、サポート範囲は本アプリケーションの仕様ならびに操作に限らせていただき、サポート対象者は、ユーザー登録を行った方のみとさせていただきます。

ハードウェアを含めたパソコン本体に関する事、OS ならびに本製品以外のアプリケーションに関する事はサポートの範囲外とさせていただきますのでご了承ください。

なお、サポートのお問い合わせをされる前に JukeDoX3 のホームページ

<https://www.skyfish.co.jp/service/jukedox-personal/faq.html> をご確認ください。

よくあるご質問を多数ご紹介しています。

サポート窓口は、下記になります。

お問い合わせをされる際には、お客様のお名前、お電話番号、ご質問内容をサポート担当者にお伝えください。

- ・ お問い合わせフォーム : <https://www.skyfish.co.jp/contact/index.html>
- ・ メールアドレス : jd-support@skyfish.co.jp
- ・ 電話番号 : 050-3535-0937(サポート電話)

サポート時間は 10 時～12 時、13 時～15 時まで。

(土日・祝祭日、弊社指定休業日を除く)

4. 保証について

- ①. 本アプリケーションの内容が DVD-ROM に正しく記録されていなかった場合、購入日を含め 30 日以内に DVD-ROM を弊社にご返送いただくことにより、無償で代替品をお送りいたします。**送料は弊社にて負担いたします。**
- ②. ①の保証期間中、お客様の過失および故意による損傷や紛失の場合は適用されません。
- ③. 本アプリケーションに関する弊社の保証は、以上のみに限定いたします。

5. お客様の個人情報の取り扱いについて（プライバシーポリシー）

弊社では、お客様から得た個人情報を使用目的の範囲内で使用させていただきます。

- ・ アプリケーションのバージョンアップや製品情報をメールやダイレクトメールでお知らせする場合
- ・ サポートやお問い合わせで、お客様の本人確認を行なう場合
- ・ バージョンアップしたアプリケーション等をお客様に送付する場合
- ・ お客様から機能の要望をいただいた際、アプリケーション機能向上等の製品企画の検討を行なう場合
- ・ アプリケーションの不正使用や不当な目的で利用する方をお断りする場合

なお、お客様からお問い合わせいただいた情報をメールや Web 等で一般公開させていただく場合がございますが、お客様個人を特定できるような内容を公開することは一切ございません。

6. その他

JukeDoX3の著作権者は株式会社スカイフィッシュです。本アプリケーションおよび関連するマニュアル類は、日本国および国際条約による著作権法によって保護されています。本アプリケーションを不正に使用またはコピーする個人および団体は、法律によって罰せられます。また、本アプリケーションの著作権者および販売者は、不正に使用またはコピーする個人または団体に対して、法的な手段に訴えることがあります。

JukeDoX3には、録音(オーディオファイル形式での保存)機能が付いておりますがJukeDoX3に付属の標準音声は、非商用でのみご利用ください。

商用利用を検討される場合には、弊社にご相談ください。なお、法人向けパッケージにおきましては、別途使用許諾契約書に記載条件の範囲での音声データの使用が可能です。

また、SAPI対応の音声合成エンジンを使用して生成された音声の2次利用に関しては、使用した音声合成エンジンの権利を有する企業・団体の利用(使用)条件に準じてご利用ください。

JukeDoX3 同梱物、ならびに各種マニュアルは改良のため予告なしに変更する場合がございます。変更を行なった場合には、弊社ホームページ上に公開いたします。

本マニュアルならびに各種マニュアルの無断複製を禁止いたします。

本マニュアルならびに各種マニュアルに記載されている製品名は、各社の商標および登録商標です。

Copyright 株式会社スカイフィッシュ

第二章 インストール方法について

1. はじめに

ここでは、JukeDoX3 のインストールやアンインストール方法について説明します。

2. JukeDoX3 を使用する際に必要な動作環境について

JukeDoX3 をインストールするパソコンが、下記の条件を満たしているかをご確認ください。

パソコン本体	Windows 10 /8.1/ Windows 7※1
CPU	Intel Core i3 / Core i5 以上推奨 または相当の処理能力を持つ PC / AT 互換 CPU ※2
搭載メモリ	2GB 以上 / 4GB 以上推奨
HDD	10GB 以上の空き容量 ※2
その他	.NET Framework 最新版 ※3 WAVE 出力が可能なサウンド機能を有していること DVD-ROM が再生できること

※1. 最新のサービスパックがインストールされていることをご確認ください。

Windows8.1 以降を推奨しています。Windows7 では、MP3 がご使用できません。多言語で（日本語、英語以外の言語を）ご利用される場合には、Windows8.1 以降をご使用ください。

※2. 他にインストールされているアプリケーションなどにより、さらに高い性能が必要になる場合がございます。詳細は、それぞれのアプリケーションの必要動作環境をご確認ください。

※3. Windows update にて最新版がインストールされます。

3. インストールの前に

インストールを実行する前に、パソコン上で起動している他のアプリケーションを終了してください。インストール DVD-ROM を DVD ドライブにセットしますと、インスト

ールプログラムが自動的に起動します。パソコンによっては、自動起動が無効の設定になっている場合があります。その場合は、コンピュータから DVD ドライブを開き、ファイルのリストビュー内に表示されている「setup.exe」を実行してください。なお、インストールを開始しますと、OS の種類によりセキュリティ関連のダイアログが表示される場合がありますので、その場合は、下記の方法で続行してください。

※【重要】

「ポーン」という警告と共に、ユーザーアカウント制御のダイアログが開き、プログラムのアクセスについて「はい」と「いいえ」のボタンが表示される場合があります。「はい」を選択し、インストールを続行してください。



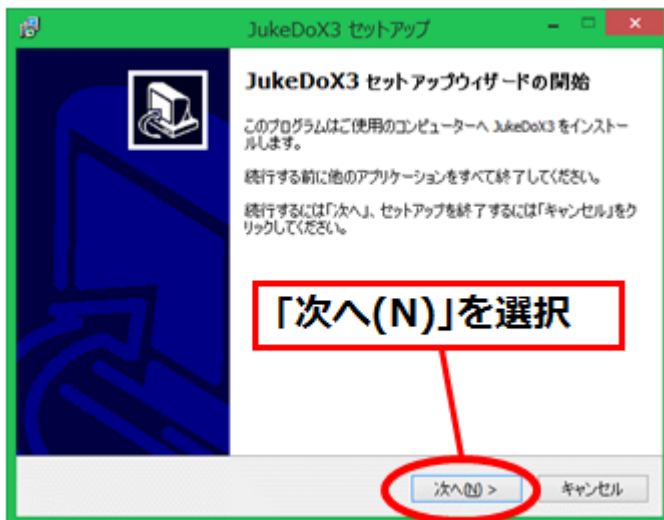
4. JukeDoX3 のインストール手順

手順 1. JukeDoX3 セットアップウィザードの開始

インストール DVD-ROM を DVD ドライブに入れてください。

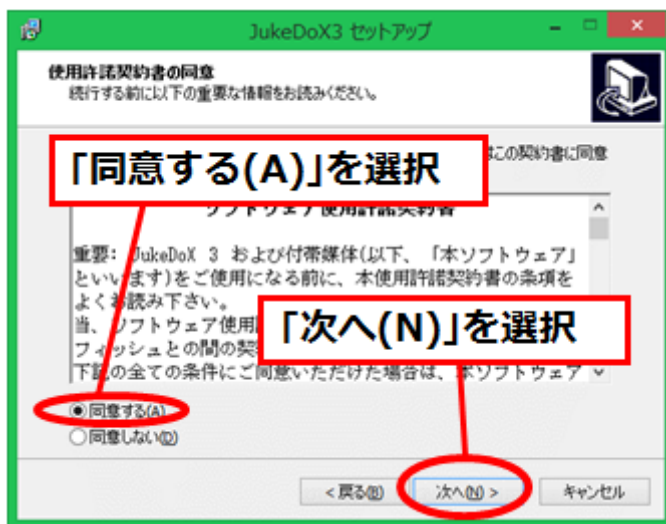
※ユーザーアカウント制御のダイアログが開いた場合、「[3. インストールの前に](#)」を参考に「はい」を選択し、インストールを続行してください。

DVD-ROM を DVD ドライブに入れますと、パソコンの画面中央「JukeDoX3 セットアップウィザードの開始」という画面が開きますので、「次へ」を押して、使用許諾契約書の同意画面へ進んでください。



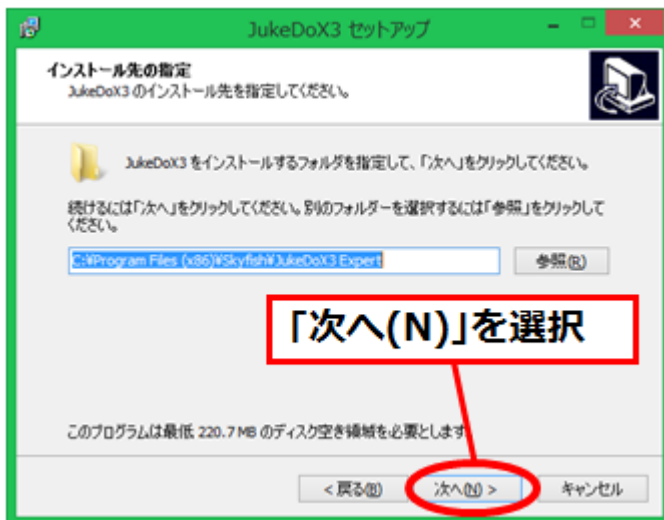
手順 2. 使用許諾契約書の同意

使用許諾契約書の文面が表示されますので、同意する場合には、「同意する」を選択して、インストールを続行してください。



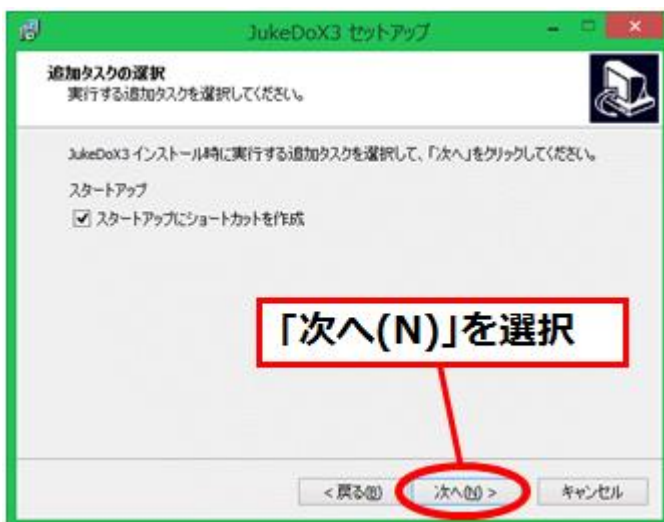
手順 3. インストールフォルダの選択

JukeDoX3 のインストール先を選択します。特に変更がない場合は、そのまま「次へ」を押してください。



手順 4. 追加タスクの選択

「追加タスクの選択」が表示されるので、「次へ」を押してください。インストールが開始されます。そのままの状態ですばらくお待ちください。



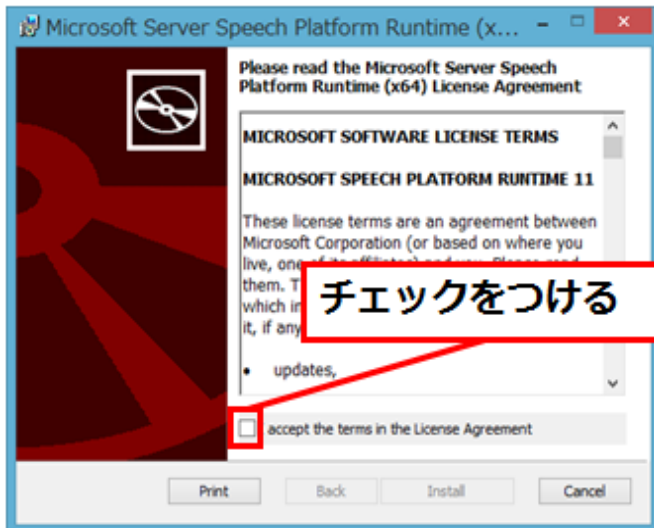
手順 5. Microsoft Speech Platform - Runtime のインストール

JukeDoX3 は「Microsoft Speech Platform - Runtime」のインストールが必要となります。

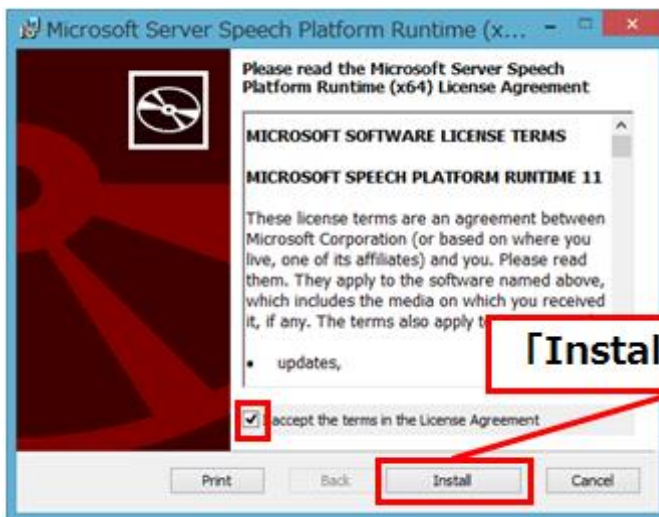
1 ・ Microsoft Speech Platform - Runtime がインストールされていない場合
(64bit Windows にインストールする場合はこの後、続けて 32bit 版の Runtime をインストールするよう促されます。手順は同様です。)

(以下の画面イメージは 64bit Windows で起動したものです。32bit Windows の場合は(x86)と表示されます。)

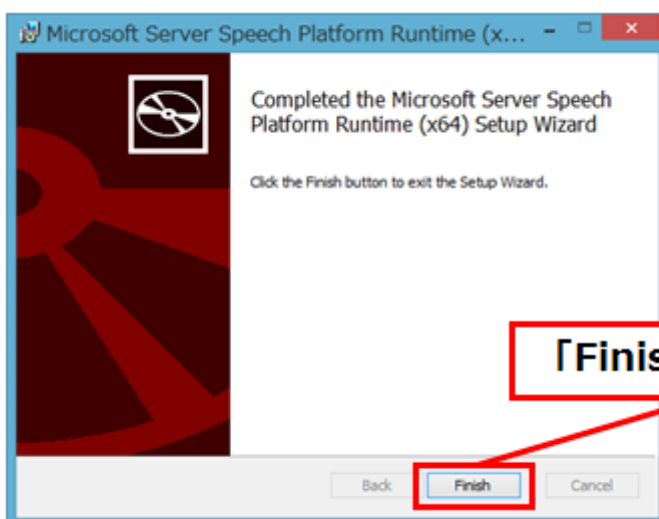
(1) チェックボックスにチェックをつけてください。



(2) 「Install」 ボタンを押してください。



(3) 「Finish」 ボタンを押してください。



2・Microsoft Speech Platform - Runtime がすでにインストールされている場合は、インストールは行われません。

手順 6. Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージのインストール

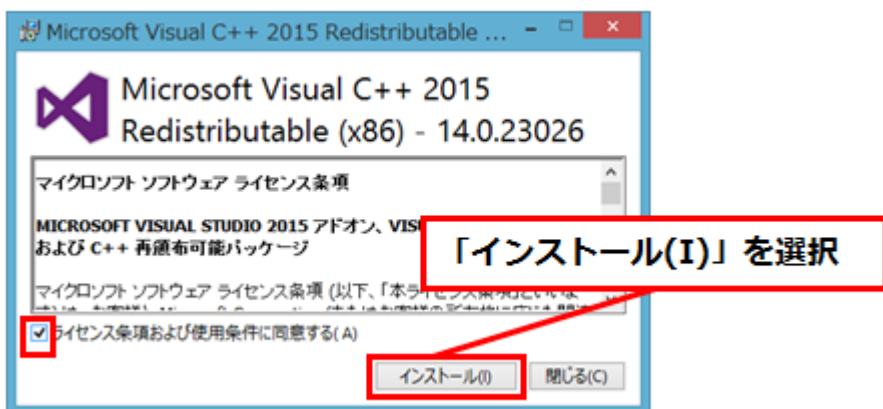
JukeDoX3 は「Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ」のインストールが必要となります。

1・Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージがインストールされていない場合

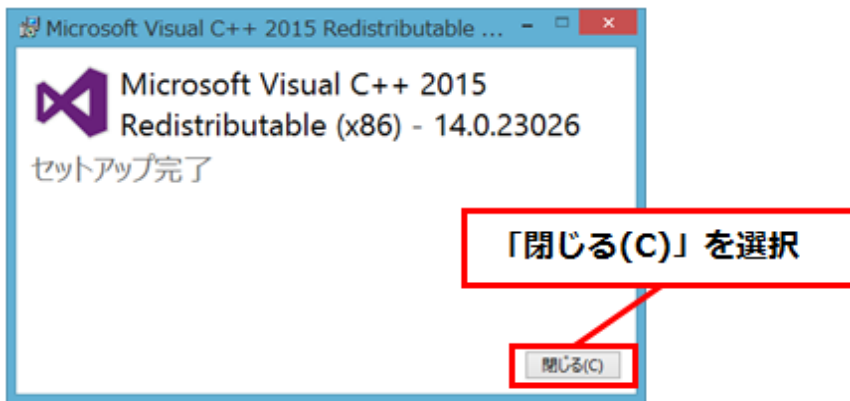
(1) 使用許諾契約書の文面が表示されるので、同意する場合には、「同意する」にチェックボックスにチェックして、インストールを続行してください。



(2) 「インストール(I)」ボタンを押してください。



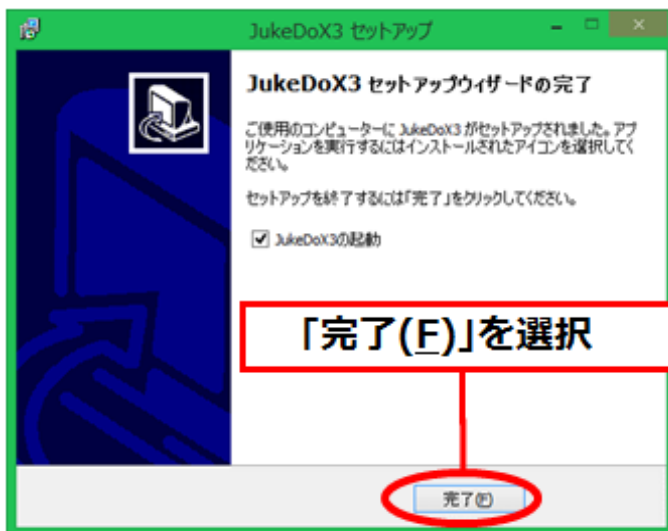
(3) セットアップが完了しましたので、「閉じる(C)」ボタンを押してください。



2. Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージがすでにインストールされている場合、インストールは行われません。

手順 7. JukeDoX3 のインストール終了

正しくインストールされると、完了画面が表示されます。「完了」を押して、インストールを終了します。「JukeDoX3 の起動」にチェックが入っている場合、JukeDoX3 が起動します。



手順 8. ユーザー認証

JukeDoX3 を継続してご使用になるには、ユーザー認証が必要になります。ユーザー認証を行わない状態で 30 日間経過しますと、ユーザー認証を行うまで、起動することができません。また、ユーザー認証時に記載された情報を元にアップデートモジュール等

を配布するので、登録情報に変更が生じた場合には必ず、弊社サポート宛にご連絡をお願いいたします。

JukeDoX3 のインストールが終了しますと、ユーザー認証の画面が表示されるので以下の方法でユーザー認証を行なってください。

なお、インターネットがご利用になれない場合は、後述の「インターネットがご利用になれない環境でユーザー認証を行なう場合」の方法でユーザー認証を行なってください。

インターネットがご利用になれる環境でユーザー認証を行なう場合(手順 3 まであります。)

- 手順 1. ユーザー認証の画面から、「オンライン認証」のボタンを選択してください。
- 手順 2. お名前、住所、電話番号、E-Mail、E-Mail (確認用)、購入先のテキストボックスに情報を入力してください。
- 手順 3. 入力後、「認証する」のボタンを押してください。ユーザー認証が終了します。

インターネットがご利用になれない環境でユーザー認証を行なう場合(手順 4 まであります。)

- 手順 1. ユーザー認証の画面から、「オフライン認証」のボタンを選択してください。
- 手順 2. 弊社サポート受付時間内に電話(受付専用電話番号 050-3535-0937)をしていただき、弊社サポート担当者に、お名前、住所、電話番号、E-Mail、購入先をお伝えください。
- 手順 3. サポート担当者が認証用コードをお客様にお伝えするので、テキストボックスに情報を入力してください。
- 手順 4. 入力後、「認証する」のボタンを選択してください。ユーザー認証が終了します。

電話番号 : 050-3535-0937

サポート時間 : 平日 10:00~12:00/13:00~15:00 (弊社休業日を除く)

FAX、メールにて登録される場合は、お名前、住所、電話番号、メールアドレス、購入先を明記の上、下記番号もしくは、メールアドレスまでお送りください。認証コードを発行し、お送りいたします。

FAX 番号 : 028-664-0681

弊社サポートメールアドレス : jd-support@skyfish.co.jp

ご注意 : 認証コードには有効期限 (3 日) があります。有効期限が過ぎた認証コードは、認証ができませんので期限内に認証を行ってください。期限が過ぎてしまった場合、再度、弊社サポートまでご連絡ください。

※ 「後で認証する」のボタンを選択した場合

後でユーザー認証を行なう際には、JukeDoX3 のメイン画面から、「ヘルプ」 - 「ユーザー認証」を実行してください。ユーザー認証の画面が表示されます。

5. JukeDoX3 のアンインストール手順

「JukeDoX3」をアンインストールしてください。

アンインストールは、下記の方法で行うことができます。

「コントロールパネル」から、「プログラムの追加と削除」または「プログラムのアンインストールまたは変更」を開いて、「JukeDoX3」を選択し、「削除」または「アンインストール」を押すと、「アンインストールの確認ダイアログ」が表示されます。

アンインストールを行う場合には、「はい(Y)」を選択して実行してください。

アンインストールを中止する場合には、「いいえ(N)」を押してください。

※ユーザーカウント制御のダイアログが開いた場合は、[3. インストールの前に](#)を参考にしてください。

以上で JukeDoX3 はアンインストールされます。

第三章 JukeDoX3 の基本操作

1. JukeDoX3 の起動／終了

1_1. JukeDoX3 を起動するには、下記の方法から行うことができます。

方法 1 : デスクトップ上のアイコンから実行してください。



ダブルクリックする

方法 2 : ショートカットキー : Shift + Ctrl + F7 キーを押してください。

1_2. JukeDoX3 を終了するには、下記の方法から行うことができます。(いずれも JukeDoX3 にフォーカスが当たっている場合の操作方法になります)

方法 1 : JukeDoX3 ウィンドウ右上にある × ボタンを押してください。

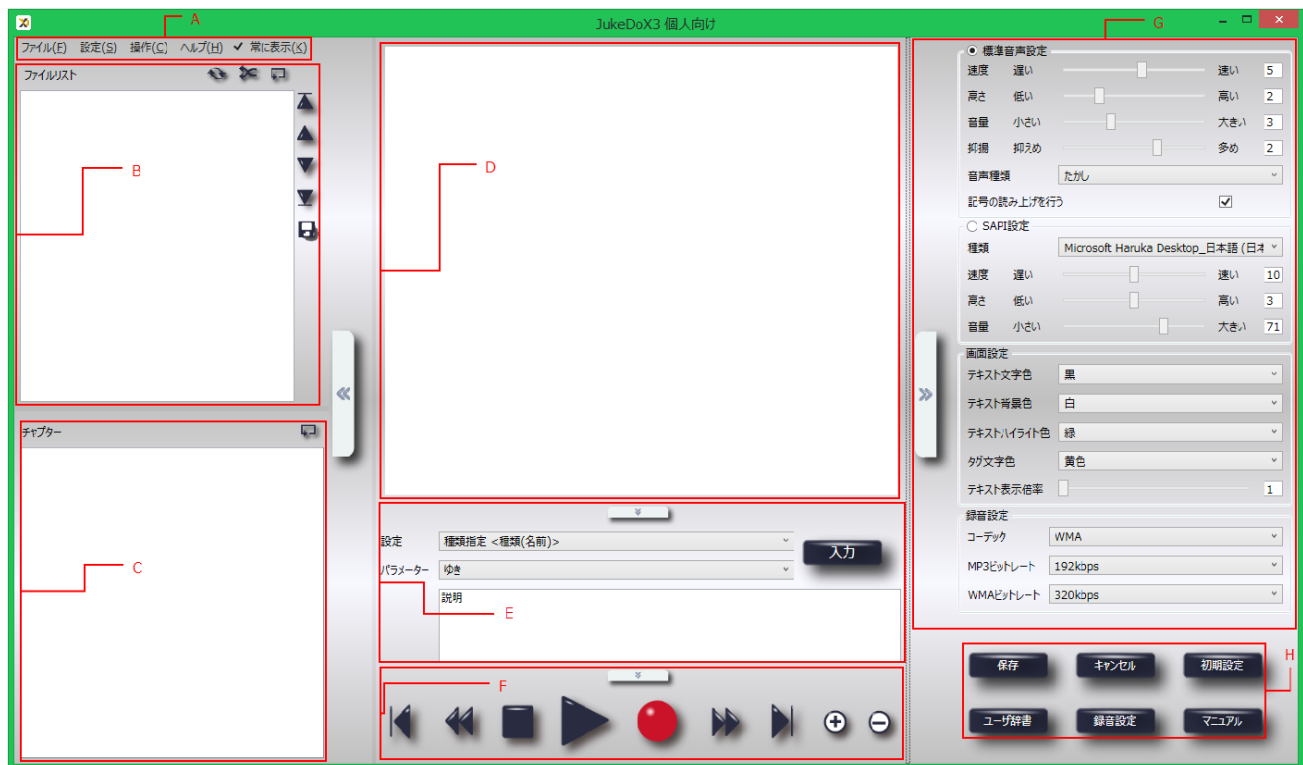
方法 2 : Alt キーを押し、メニューバーから「ファイル(F)」―「終了(Q)」を選択してください。

方法 3 : Alt+F4 キーを押してください。

以上の操作をすると、終了確認のダイアログが表示されます。「OK」を選択すると、JukeDoX3 は終了します。

2. 画面の見方と使い方

【メイン画面(通常サイズ)】



【各項目の説明】

A : メニューバー

操作の目的に応じて、各機能呼び出す部分です。

B : プレイリストエリア

現在プレイリストにあるファイル名一覧が表示されます。

プレイリストの編集・録音の操作ができます。

C : チャプターエリア

プレイリストで選択されているファイルに見出しがある場合、見出しが表示されます。

見出しごとの録音操作ができます。

D : 現在選択されているファイルあるいは見出し(チャプター) のテキスト内容

現在読み上げている部分(テキスト)と現在選択されている見出し(チャプター)に含まれた画像が表示されます。

E : タグの設定エリア

タグの設定により、ナレーターの設定、ポーズの挿入などができます。

※スタンダード、フリー版は表示されません。

F : 操作エリア

音声読み上げの開始や停止、一時停止、録音、前送りとテキスト内容の文字縮小、文字拡大などの操作ができます。

G : 設定エリア

音声設定、画面設定、読み込み設定、録音設定、読み上げ設定をすることができます。

H : ボタンエリア

初期設定、ユーザー辞書登録、マニュアルを開くことができます。

3. メニューバーについて

3_1. ファイル (F)

3_1_1. ファイルを追加(A)について

「ファイルを追加(A)」の項目を選択すると、「ファイルを開く」の画面が開きますので、JukeDoX3 に読み込ませたい文書ファイル、音声ファイルを選択し、「開く(O)」ボタンを押してください。選択したファイルがプレイリストに追加されます。

3_1_2. フォルダを追加(D)について

「フォルダを追加(D)」の項目を選択すると、「フォルダーの選択」画面が開きますので、JukeDoX3 に読み込ませたいフォルダを選択し、「OK」のボタンを押してください。フォルダの内容が JukeDoX3 に読み込まれ、プレイリストに追加されます。

3_1_3. 新規テキスト作成(C)について

「新規テキスト作成(C)」の項目を選択すると、<新規文書〇〇>という形でプレイリストに追加されます。追加された文書を編集し、再生、保存することができます。

3_1_4. 貼り付け(V)について

「貼り付け(V)」の項目を選択すると、クリップボードにある情報を JukeDoX3 に読み込みます。<貼り付け文書〇〇>という形でプレイリストに追加されます。

3_1_5. プレイリストを開く(L)について

「プレイリストを開く(L)」の項目を選択すると、「開く」の画面が開きます。JukeDoX3 のプレイリストとして保存したデータを選択し、「開く(O)」ボタンを押してください。選択したデータがプレイリストに反映されます。

3_1_6. プレイリストを保存(S)について

「プレイリストを保存(S)」の項目を選択すると、「名前を付けて保存」の画面が開きます。プレイリストを保存したい場所を指定し、ファイル名を入力して「保存(S)」のボタンを押してください。

現在 JukeDoX3 のプレイリストに表示されている内容が保存されます。

※保存されるのはプレイリスト上のファイル名、並び順となり、ファイルそのものは保存されません。読み込まれているファイルの場所が変更された場合、プレイリストを読み込んで正常に表示されない場合がありますので、ご注意ください。

3_1_7. 文書のプロパティ(P)について

「文書のプロパティ(P)」の項目を選択すると、プレイリストで選択されているファイルのプロパティが表示されます。

すべての拡張子のファイルの「ファイル名」、「ファイル作成日時」、「ファイル最終更新日時」「ファイル所有者」の情報が表示されます。他に「タイトル」、「作者」、「キーワード」、「説明」などの項目が情報を含む場合、表示されます。

3_1_8. 終了(Q)について

「終了(Q)」の項目を選択すると、JukeDoX3 を終了します。

3_2. 設定 (S)

3_2_1. ユーザー辞書(D)について

「ユーザー辞書(D)」の項目を選択すると、ユーザー辞書の画面が開きます。

詳細な設定方法、内容は [「ユーザー辞書について」](#) にてご確認ください。

3_3. 操作 (C)

3_3_1. 再生(P)について

「再生(P)」の項目を選択すると、再生に関する「再生(P)」「停止(S)」「前のファイル(B)」「次のファイル(N)」「前の見出し(M)」「次の見出し(T)」の操作を行うことができます。

3_3_2. 録音(S)について

「録音(S)」の項目を選択すると、録音に関する「ファイル録音 (F)」「見出し録音(P)」「セル録音(C)」「区切り録音(S)」の操作を行うことができます。

3_3_3. リピート(R)について

「リピート (R)」の項目を選択すると、「リピート無し (N)」、「選択ファイルリピート (A)」の設定を行うことができます。

初期状態では「リピートなし(N)」が設定されています。

「選択ファイルリピート(A)」の場合、プレイリストで選択にチェックがついてファイルを繰り返し再生します。

3_3_4. シャッフル(F)について

「シャッフル (F)」の項目を選択すると、「シャッフル OFF(N)」、「シャッフル ON(S)」の設定を行うことができます。

初期状態では「シャッフル OFF(N)」が設定されています。

「シャッフル ON」の場合、プレイリストで選択にチェックがついてファイルをランダム再生します。

3_4. ヘルプ (H)

ここでは、JukeDoX3 のヘルプの使い方について説明します。JukeDoX3 をご使用いただく中で、ご不明な点がございましたら、こちらを参照してください。

3_4_1. マニュアル (M) について

本マニュアルを呼び出すことができます。

3_4_2. 最新版の有無をチェック (V)について

JukeDoX3 の最新版の有無をチェックすることができます。

最新版がある場合、弊社ホームページへ移動しますので、最新バージョンをダウンロードして、アップデートをしてください。

3_4_3. JukeDoX のホームページ(J)について

JukeDoX3 のホームページを表示します。JukeDoX3 のバージョンアップ情報や、オンラインマニュアルの更新などを掲載していますので、ぜひご活用ください。

3_4_4. バージョン情報 (A)

お使いの JukeDoX3 のバージョン情報を表示します。バージョン情報には、お使いの JukeDoX3 のバージョン・著作権が表記されます。

3_4_5. ユーザー認証(U)について

JukeDoX3 のユーザー認証画面を表示します。

※すでにユーザー認証をお済みの場合は、ユーザー認証の項目を選択できません。

3_4_6. サポート (S)

3_4_6_1. ユーザー辞書フォルダを開く(U)について

ユーザー辞書ファイルが格納されている場所を確認することができます。

3_4_6_2. アプリケーション設定フォルダを開く(A)について

アプリケーション設定ファイルが格納されている場所を確認することができます。

3_5. 常に表示 (K)

オンの場合はメニューが常に表示されます。

オフの場合はカーソルをメニューバーに当てるか、または ALT キー押すと表示されます。

第四章 文書ファイルを JukeDoX3 のプレイリストに追加する

1. はじめに

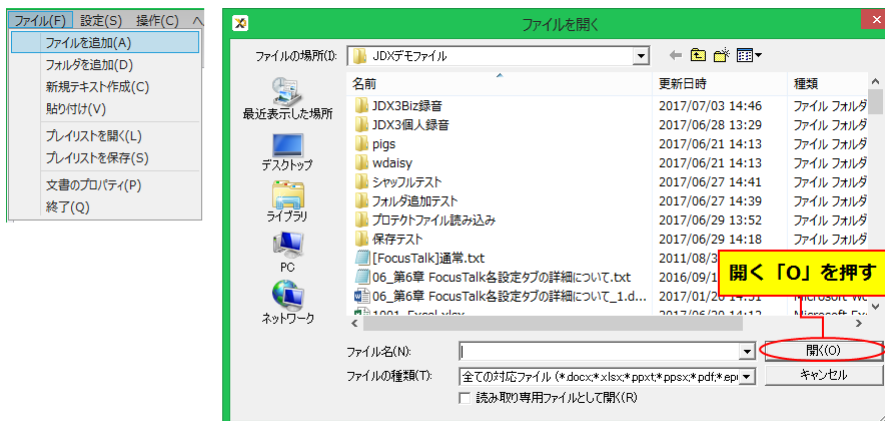
ここでは、JukeDoX3 のプレイリストに文書ファイルを追加する方法について説明します。「JukeDoX3 の起動／終了」を参考に、JukeDoX3 を起動してください。

2. 文書ファイルをプレイリストに追加

JukeDoX3 のプレイリストに文書ファイルを追加する方法は、次の 2 通りあります。

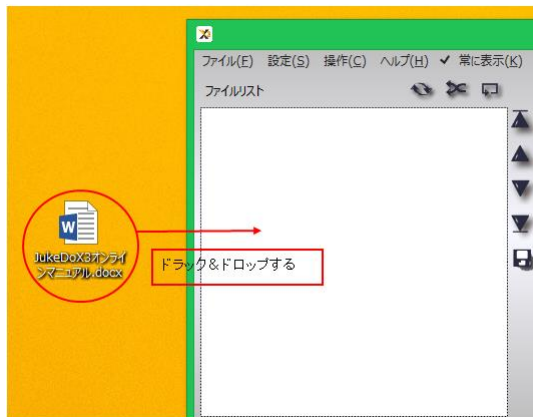
※パスワードなどにより保護された文書の追加はできません。

2_1. JukeDoX3 メイン画面メニューバーの左にある「ファイル(F)」の「ファイルを追加(A)」を選択します。「開く」のダイアログボックスが開きます。追加したい文書ファイルを選択して、「開く(O)」を押します。選択した文書ファイルがプレイリストに追加されます。フォルダを追加する場合は、「ファイル(F)」の「フォルダを追加(D)」を選択します。「フォルダの参照」のダイアログボックスが開きます。追加したいフォルダを選択して、「OK」を押します。



2_2. 追加したい文書ファイルを、JukeDoX3 のメイン画面にドラッグ&ドロップします。

※フォルダの追加は、「ファイル(F)」の「フォルダを追加(D)」より行ってください。



3. 追加されたファイルの表示について

3_1. 画像表示について

ファイルに含まれている画像はテキストエリアに表示されます。

※一部 PDF ファイルは画像が反転して表示される場合がございます。

3_2. 改行について

テキスト編集エリアの表示が文章ファイルと異なる場合があります。

3_3. 縦書き、横書きで縦に複数列に分割された文章について

PDF ファイルの場合、レイアウトが崩れ、文章が正しく表示されません。ご了承ください。

4. 追加されたファイルのチャプター名の表示

4_1. txt ファイルの場合

チャプター名としてファイル名が表示されます。

4_2. PDF ファイルの場合

4_2_1. しおりが設定されていない場合

チャプター名として「ページ番号」が表示されます。

4_2_2. しおりが設定されている場合

チャプター名としてしおりが表示されます。しおり設定開始前のテキストは、チャプターと表示されます。しおりレベルが分かれている場合は、しおりレベルが上の項目に下の項目は含まれません。

※しおりが設定されている PDF ファイルを読み込む場合、読み込み処理に時間がかかります。PDF をページごとに表示されたい場合や読み込みをスムーズに行いたい場合は、「読み込み設定」の「PDF 読み込みにしおりを読み取る」のチェックを外してください。

4_3. Word、EPUB ファイルの場合

4_3_1. 見出しが設定されていない場合

チャプター名として「チャプター」と表示されます。

4_3_2. 見出しが設定されている場合

チャプター名として見出しが表示されます。見出し設定開始前のテキストは、「チャプター」と表示されます。見出しレベルが分かれている場合、見出しレベルが上の項目に下の項目は含まれません。

4_4. Excel ファイルの場合

シートごとにチャプターが表示されます。チャプター名として「シート名」が表示されます。





4_5. PowerPoint ファイルの場合

スライドごとにチャプターが表示されます。チャプター名として、「スライド〇〇」が表示されます。PowerPoint ファイルは、スライドのノート部分をテキストの内容として表示します。

5. プレイリストのファイル順の変更

JukeDoX3 には、プレイリストにあるファイルの並べ順を自由に入れ替えることのできる機能が付いています。

プレイリストエリア右端にあるボタンにより、プレイリスト内のファイルの順番を変更することができます。各ボタンの使い方は以下の通りです。


-  「一番上へ」 ボタン：プレイリストの一番上へファイルを移動します。
-  「上へ」 ボタン：プレイリストの1つ上へファイルを移動します。
-  「下へ」 ボタン：プレイリストの1つ下へファイルを移動します。
-  「一番下へ」 ボタン：プレイリストの一番下へファイルを移動します。

6. プレイリスト内のファイルを保存する。

6_1. 「保存」 ボタン



6_2. マークなし：編集後、上書き保存不可

「保存」 ボタンを押すと、「名前を付けて保存」のダイアログボックスが開きます。拡張子、ファイル名を設定して保存すると、プレイリストに追加されます。新しいファイルには編集した内容が反映されます。また、新しいファイルには  マークがついて上書き保存ができます。

※元のファイルは、上書きされません。

新しいファイルの拡張子が docx の場合、チャプターは下記の様に作成されます。

元ファイルのチャプター表示の詳細は以下の通りです。

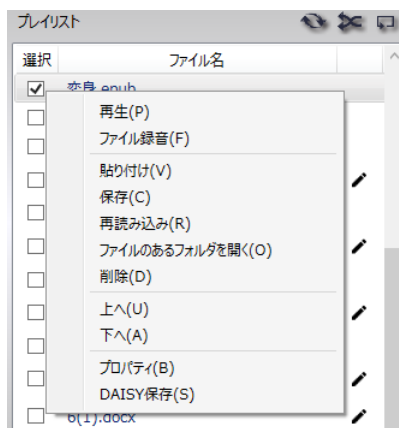
元ファイル	チャプター名	
	元	新
(見出し・しおり)		
docx (見出し有)	見出し	元ファイルと同様
docx (見出し無)	チャプター	元ファイルと同様
PDF (しおり有)	しおり	元ファイルと同様
PDF (しおり無)	ページ(〇〇)	チャプター (ページ分)
EPUB (見出し有)	見出し	元ファイルと同様
EPUB (見出し無)	チャプター	元ファイルと同様
Daisy (見出し有)	見出し	元ファイルと同様
Daisy (見出し無)	チャプター	元ファイルと同様
PPTX	スライド(〇〇)	チャプター (スライド分)

Excel	シート名	チャプター（シート分）
txt	ファイル名前	チャプター（1個）

6_3. マークあり：編集後、上書き保存可

「保存」ボタンを押すと、編集した内容が上書きされます。

7. プレイリストのコンテキストメニュー



7_1. 再生(P)

ファイルを先頭からすべての内容を読み上げます。

7_2. ファイル録音(F)

ファイルを先頭からすべての内容の録音を行います。

7_3. 貼り付け(V)

「貼り付け(V)」の項目を選択すると、クリップボードにある情報を JukeDoX3 に読み込みます。<貼り付け文書〇〇>という形でプレイリストに追加されます。

7_3. 保存(C)

「[保存](#)」ボタンと同様の機能です。

7_4. 再読み込み(R)

選択したファイルを再読み込みして最新内容を表示します。

また、設定エリアの「読み込み設定」を変更された場合は、再読み込みを行ってください。

7_5. ファイルのあるフォルダを開く(O)

選択したファイルが格納されている場所を確認することができます。

7_6. 削除(D)

プレイリストのコンテキストメニュー「削除(D)」より、選択したファイル（複数）をプレイリストから削除することができます。

7_7. 上へ(U)

プレイリストの1つ上へファイルを移動します。

7_8. 下へ(A)

プレイリストの1つ下へファイルを移動します。

7_9. プロパティ(B)

JukeDoX3 には、プレイリストにあるドキュメントのプロパティ情報を表示することができます。

7_10. DAISY 保存 (S)

DAISY へ保存を選択すると DAISY 形式で保存することができます。

詳細は[こちら](#)を参照してください。

8. プレイリストのその他ボタン

「更新」、「シャッフル」、「リピート」でプレイリストの更新、および再生の設定ができます。

8_1. 更新



: プレイリストの更新を行います。

プレイリストのファイルが格納場所から削除された場合、一覧から消去することができます。

8_2. シャッフル

メニューバーの操作-シャッフル (F) 同様の機能です。



: シャッフル OFF



: シャッフル ON

8_3. リピート

メニューバーの操作-リピート (R) 同様の機能です。



: リピート無し



: 選択ファイルリピート

第五章 プレイリストのファイルを再生する

1. はじめに

ここでは、JukeDoX3 のプレイリストにあるファイルの再生(文書の音声読み上げ)方法について説明します。

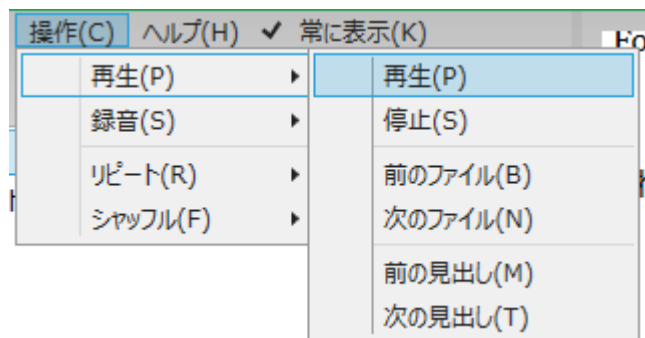
文書ファイルのプレイリストへの追加の方法は、「[文書ファイルをプレイリストに追加](#)」を参考にしてください。

2. プレイリストにあるファイルの再生

ファイルの再生は、メニューバー内の「操作(C)」から「再生(P)」 - 「再生(P)」または、プレイリストのコンテキストメニューの「再生(P)」、および画面右下の操作パネルの「再生」ボタンから行うことができます。

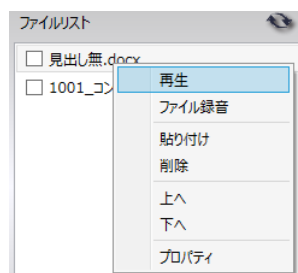
2_1. メニューバー内の「操作(C)」から「再生(P)」 - 「再生(P)」

テキスト画面のテキスト内容を先頭からすべてのテキスト内容を読み上げます。



2_2. プレイリストのコンテキストメニューの「再生(P)」

テキスト画面のテキスト内容を先頭からすべてのテキスト内容を読み上げます。



2_3.操作パネルの再生機能について



: 前のファイルへボタン

現在読み上げ中のファイルの前のファイルへ移動して読みあげを行うボタンです。プレイリストのチェックがついているファイルにのみに移動されます。



: 前の見出しへボタン

現在読み上げ中の見出しの前の見出しへ移動して読みあげを行うボタンです。




: 停止ボタン

ファイルの再生を停止するボタンです。



: 再生ボタン

テキスト画面のテキスト内容を先頭から再生するボタンです。

再生中は一時停止ボタン () に切り替え、押すと一時停止します。



: 次の見出しへボタン

現在読み上げ中の見出しの次の見出しへ移動して読みあげを行うボタンです。



: 次のファイルボタン

現在読み上げ中のファイルの次のファイルへ移動して読みあげを行うボタンです。プレイリストのチェックがついているファイルにのみ移動されます。

2_4. テキスト画面上での再生コントロール

JukeDoX3 では、取り込んだ文書の再生をテキスト画面においても行うことができます。

2_4_1. 選択されたファイルが Excel の場合

Excel ファイルのセル単位で読み上げをすることができます。

1	県の天気予報	
2	県では、2日後	選択範囲を再生(P) ずれがあります。
3	強い雨や、雪	選択範囲を録音(E)
4	地方は、中部	選択範囲を区切り録音(F) の影響で、数が強くなる見込み
5	の栃木県は、初めは晴れますが、昼過ぎからは上空に入る寒気の影響で、大気の状態が不安定	
6	の栃木県は、寒気の影響で北部を中心に雪が広がりますが、概ね、晴れる見込みです。	

・ 選択範囲を再生 (P)

選択したセルの再生を始めます。複数セルを選択できます。

2_4_2. 選択されたファイルが Excel 以外の場合

切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(V)	Ctrl+V
ここから再生(S)	
ここから録音(R)	
選択範囲を再生(P)	
選択範囲を録音(E)	
選択範囲を繰り返し再生(L)	
ユーザー辞書に登録(D)	
タグ入力(F)	

・ ここから再生(S)

テキスト上のマウスカーソルの置かれている場所から再生を始めます。ファイルの最後まで再生します。

・ 選択範囲を再生(P) ※1

選択した範囲を再生します。ドラッグして範囲を選択してください。

・ 選択範囲を繰り返して再生(L) ※1

選択した範囲を再生します。ドラッグして範囲を選択してください。

※1 範囲を選択しないと選択できません。

3. アルファベットの読み上げについて

標準音声のシステム辞書にある単語は推測読みを行い、それ以外はスペル読みをします。スペル読みをする単語を推測読みさせたい場合は、ユーザー辞書に登録する必要があります。

第六章 プレイリストのファイルを録音する

1. はじめに

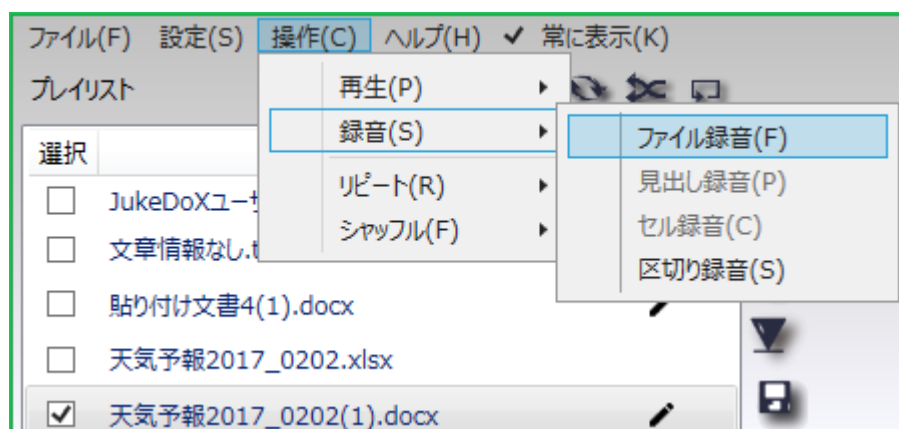
ここでは、JukeDoX3 のプレイリスト内にあるファイルの録音方法について説明します。

JukeDoX3 では、プレイリスト内にあるファイルを WAV、WMA、MP3 形式のオーディオファイルとして保存することができます。WMA、MP3 形式で保存する際は、ビットレートを変更することもできます。Windows7 では、MP3 での保存はできません。

2. プレイリストのファイルを録音する

ファイルの録音は、メニューバー内の「操作(M)」から「録音(R)」または、プレイリストのコンテキストメニューの「録音」、および画面の右下の操作パネルの「録音」ボタンにて行うことができます。取り込んだ文書ファイルごとに1つのオーディオファイルとして保存します。

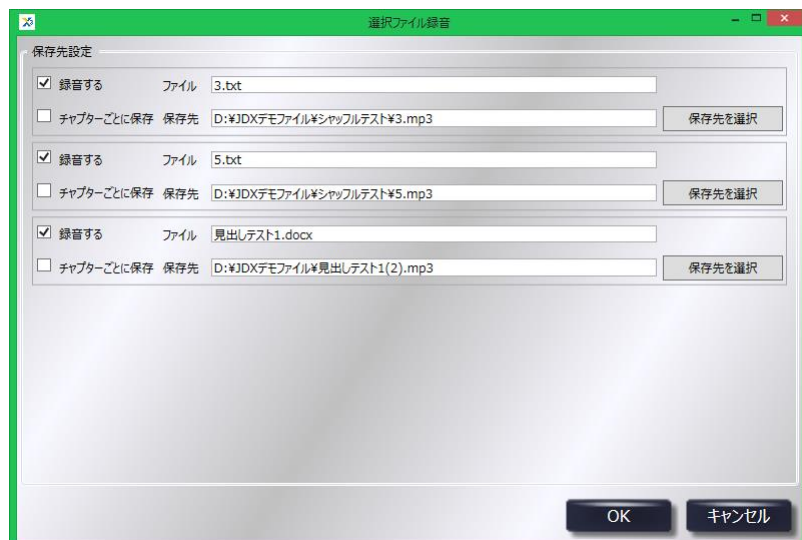
2_1.メニューバー内の「操作(C)」から「録音(S)」



2_1_1. 「ファイル録音(F)」

選択されたファイルを先頭からすべてのテキスト内容の録音を行います。

プレイリストの選択にチェックをつけているファイルが録音されます。「選択ファイル録音」画面にファイルごとに保存先を選択してください。「チャプターごとに保存」を選択すると、チャプターごとに録音ファイルが作成されます。



2_1_2. 「見出し録音(P)」 ※1

選択されたチャプターのテキスト内容をチャプターごとに録音します。

※1 チャプターを選択しないと選択できません。

2_1_3. 「セル録音(C)」 ※2

セル録音 (C) を選択しますと、録音範囲を選択するダイアログボックスが開きます。

保存フォルダおよび録音セルを確定して「OK」ボタンを押してください。



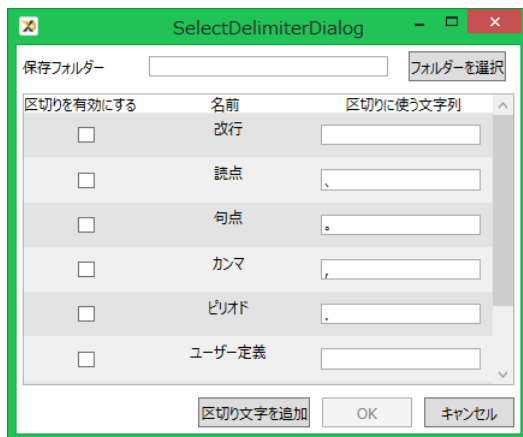
録音範囲にて選択したセルの内容がセルごとに録音を行います。

※2 プレイリストにて選択したファイルが Excel ファイルでかつチャプターを選択しないと選択できません。

2_1_4. 「区切り録音(S)」

区切り録音(S)を選択しますと、区切りに使う文字列を選択するダイアログボックスが開きます。

保存フォルダおよび区切り文字を確定して「OK」ボタンを押してください。

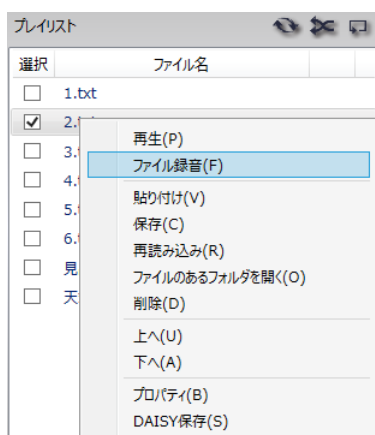


区切り録音では、特定の記号ごとに文章を区切って録音します。「改行」「読点(、)」「句点(。)」「カンマ(,)」「ピリオド(.)」「ユーザー設定」の中から設定し、チャプターのテキスト内容の録音を行います。指定した区切りが無効の場合、まとめて1つの録音ファイルができます。

※Excel ファイルはセル単位で区切り録音されます。

2_2.プレイリストのコンテキストメニューの「ファイル録音(F)」

チェックボックスにチェックがついてファイルを先頭からすべてのテキスト内容の録音を行います。メニューの「ファイル録音」と同様の機能です。



2_3.操作パネルの録音



 : 録音ボタン

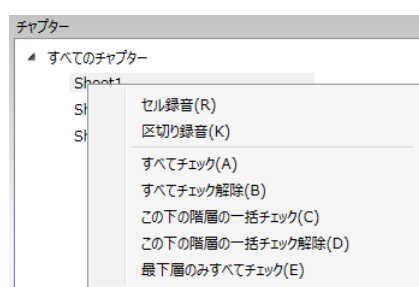
テキスト画面に表示されているテキスト内容の録音を行います。

3. チャプター録音

見出し(しおり)が設定されているファイルの場合、チャプターリストに表示されますので、チャプター単位で録音することができます。

Word、EPUB、DAISY は見出し単位、Excel はシート単位、PowerPoint はスライド単位、PDF はしおり単位ごとに録音することができます。

3_1. チャプターリストのコンテキストメニューより録音



3_1_1. セル録音(R)

操作メニューのセル録音と同様の機能です。

3_1_2. 区切り録音 (K)

選択したチャプターのテキスト内容の録音を始めます。

区切り録音では、特定の記号ごとに文章を区切って録音します。「改行」「読点(、)」「句点(。)」 「カンマ(,)」「ピリオド(.)」「ユーザー設定」の中から設定し、チャプターのテキスト内容の録音を行います。

※Excel ファイルはセル単位の区切り録音となります。

3_2. 操作パネルの録音ボタン

チャプターリスト上で録音したいチャプターにチェックを入れ、録音ボタンを押すと、選択したチャプターをチャプターごとに録音します。

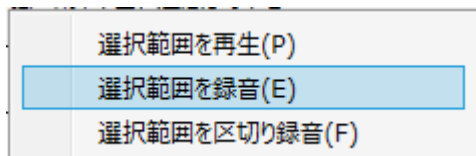
4. テキスト画面上での録音コントロール

JukeDoX3 では、取り込んだ文書の再生をテキスト画面においても行うことができます。

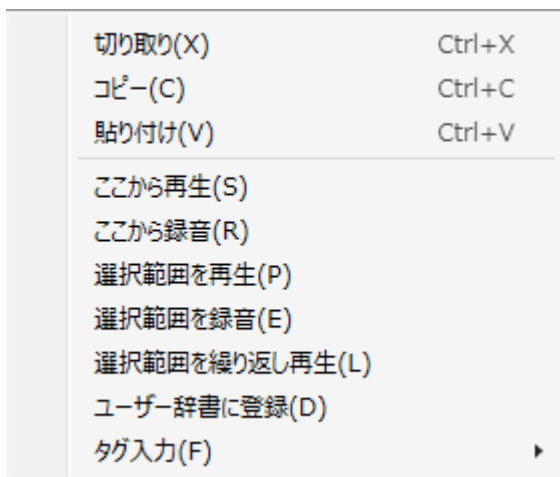
●コンテキストメニューについて

4_1. 選択されたファイルが Excel の場合

Excel 文書ファイルの選択した範囲をセル単位で録音をすることができます。



4_2. 選択されたファイルが Excel 以外の場合



4_1_1. ここから録音(R)

テキスト上のマウスカースルの置かれている場所からテキスト画面に表示されているテキストを最後まで録音します。

4_1_2. 選択範囲を録音(E) ※1

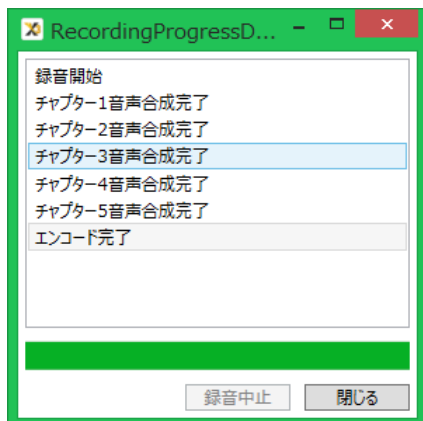
選択した範囲を録音します。ドラッグして範囲を選択してください。

※1 範囲を選択しないと選択できません。

5. 録音について

5_1. ファイル生成中のダイアログが表示され、ファイルが生成されます。

※音声の変換を開始してから全ての処理が終了するまでに時間がかかる場合があります。



生成されたオーディオファイルは、WAV/WMA/MP3 に対応している各種オーディオプレーヤーにて再生が可能です。

5_2. テキスト情報がないファイルを録音すると、ファイル生成中のダイアログは表示されますが、ファイルは生成されません。

5_3. 設定した音声で読み上げる内容がないファイルの録音を行うと空の音声ファイルが生成されます。(例えば、S A P I 音声設定で英語を選択し、日本語のテキストファイルを録音した場合)

第七章 DAISY 機能

1. はじめに

ここでは、DAISY ファイルの再生とプレイリストのファイルをマルチメディア DAISY 形式の保存について説明します。

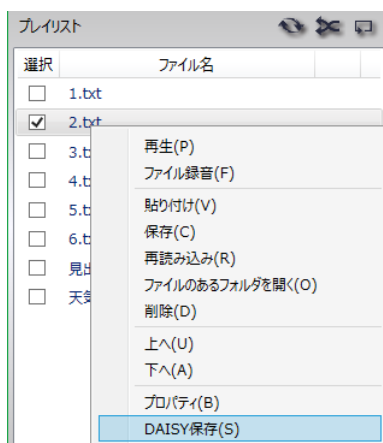
2. DAISY ファイルの再生

プレイリストに DAISY 形式ファイルを追加して、再生することができます。

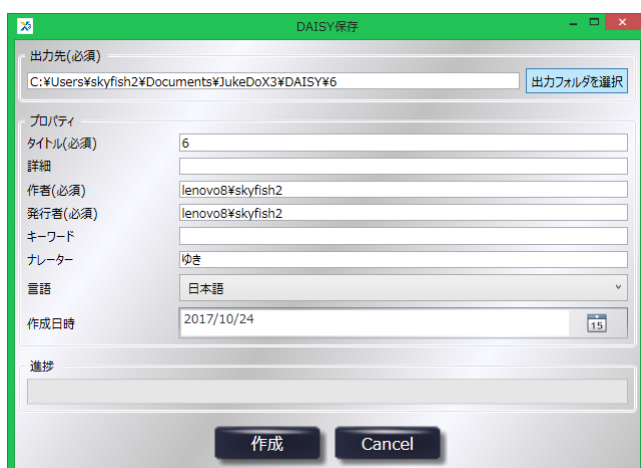
3. DAISY 保存

プレイリストのファイルを DAISY 形式で保存することができます。

3_1. プレイリストのコンテキストメニューより「DAISY 保存(S)」を選択します。



3_2. ダイアログ画面が開きます。必須項目を入力して「作成」ボタンを押します。



3_2_1. タイトル (必須)

図書のタイトル名を入力します。初期表示では、「ファイル名」が表示されます。

3_2_2. 詳細

書誌情報の「詳細」です。

3_2_3. 作者(必須)

図書の著者名を入力します。

3_2_4. 発行者 (必須)

原本を発行した出版者または団体名を入力します。

3_2_5. キーワード

図書のキーワードを入力します。

3_2_6. ナレーター

設定画面の音声設定にて選択した音声の種類が表示されます。

3_2_7. 言語

ナレーターの言語が表示されます。

3_2_8. 作成日時

DAISY 図書を発行した年月日を入力します。デフォルトは作成した日付です。

3_3. 出力先として選択した場所にファイル名と同じ名前のフォルダが自動的に作成され、DAISY 図書が作成されます。

3_3_1. 音声データ

文章を自動的に「フレーズ」単位に区切り、「WAV」の形式で録音した音声ファイルが作成されます。

3_3_2. ncc.html ファイル

ナビゲーションファイルです。DAISY リーダーで再生するには、このファイルを指定してください。また、JukeDoX3 で DAISY 図書を読み上げる場合も、ncc.html をプレイリストに追加してください。

3_3_3. テキストファイル

XHTML ファイルで SMIL ファイルを呼び出します。

3_3_4. SMIL ファイル

SMIL ファイルは音声データを呼び出します。

3_3_5. 画像データ

原本に含まれた画像のデータです。

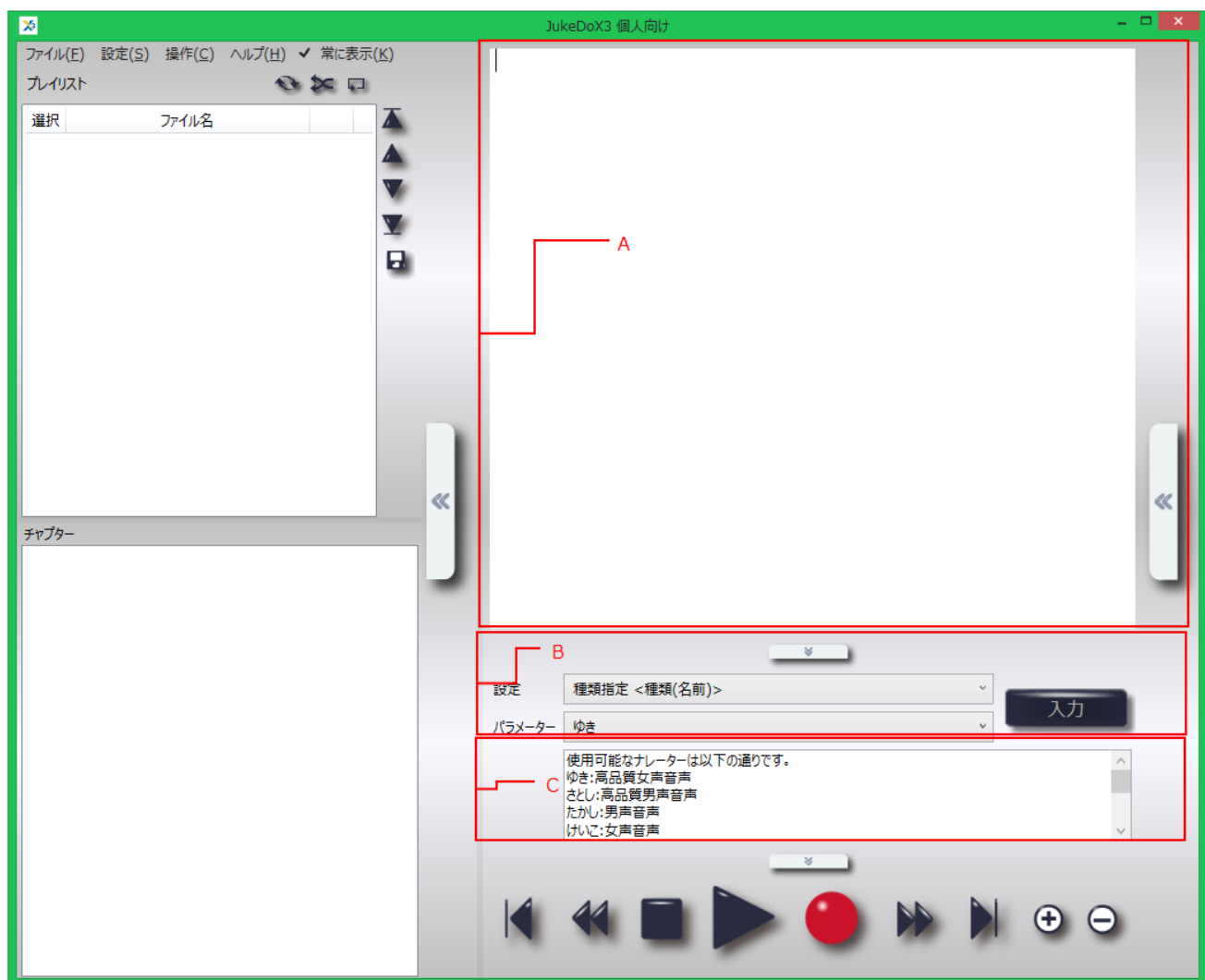
第八章 テキスト編集

1. はじめに

ここでは、本製品に取り込んだ、ファイルデータの内容編集について説明します。本製品では、取り込まれたファイルデータの内容を編集することができます。また、専用のタグを付加することにより、ナレーターの切り替えや速度などを設定することができます。**※タグの設定は、スタンダード、フリー版はできません。**

2. テキスト内容の編集

取り込まれたファイルのデータ内容を「テキスト編集」エリアで行うことができます。



A : テキスト編集エリア

このエリアでデータ内容の編集作業を行うことができます。

ここで編集された内容を読み上げます。

編集エリアを右クリックすると、下記のコンテキストメニューが表示されます。

切り取り(X)	Ctrl+X
コピー(C)	Ctrl+C
貼り付け(V)	Ctrl+V
ここから再生(S)	
ここから録音(R)	
選択範囲を再生(P)	
選択範囲を録音(E)	
選択範囲を繰り返し再生(L)	
ユーザー辞書に登録(D)	
タグ入力(F)	

・ユーザー辞書に登録(D) : 選択した文字が語句に設定されてユーザー辞書の画面が開きます。詳細な設定方法、内容は「●ユーザー辞書について」にてご確認ください。

・タグ入力(F) : 入力ボタンと同様にタグの設定ができます。

B : タグ設定エリア

(1) 「入力」ボタン :

この画面ではタグの設定を行うことができます。「入力」ボタンを押すと、選択したタグがテキスト画面に追加されます。

(2) 折りたたみボタン :

B と C のエリアの表示オンオフの切り替えができます。

C. : タグの説明エリア

タグの機能について説明するエリアです。

※B と C はエキスパート版でのみ表示されます。

3 : 音声設定タグについて (エキスパート版のみ)

データ内容部分を編集する際、タグを追加し、音声設定を行うことができます。音声の種類変更や効果挿入が各タグによって設定が可能です。

●タグの機能について

ここでは、本製品にて用意されている各タグの機能を説明します。設定を変更するタグの有効範囲は、「ファイルの最初から」と「CHAPTERの最初から」の設定ができます。詳しい設定方法は[こちら](#)を参照してください。

また、音声設定に関するタグは SAPI 音声と明示しているものを除き、高品質ならびに超高品質日本語音声に関するタグとなります。

・【種類指定 <種類名前>】

ナレーション音声の種類を変更するタグです。

さとし（男性）

ゆき（女性）

たかし（男性）

けいこ（女性）

けいこ（喜び）（女性）

けいこ（怒り）（女性）

けいこ（悲しみ）（女性）

冷たい（悲しみ）（女性）

はじめ（男性）の 9 パターンから選ぶことができます。

・【ピッチ指定<男性 1-5>】

男性ナレーション音声の高さを設定するタグです。

1～5 の 5 段階で設定を行うことができます。

1：低い音声になります。

5：高い音声になります。

・【ピッチ指定<女性 1-5>】

女性ナレーション音声の高さを設定するタグです。

1～5 の 5 段階で設定を行うことができます。

1：低い音声になります。

5：高い音声になります。

・【ピッチ指定<高さ 1-5>】

ナレーション音声の高さを設定するタグです。

1～5 の 5 段階で設定を行うことができます。

1：低い音声になります。

5：高い音声になります。

・【速度指定 <速さ 0-9>】

ナレーション音声の速度を設定するタグです。

0～9 の 10 段階で設定を行うことができます。

0：ゆっくりとナレーションを行います。

9：速いスピードでナレーションを行います。

・【音量タグ <音量 0 -9>】

ナレーション音声の音量を設定するタグです。

0～9 の 10 段階で設定を行うことができます。

0：小さい音量です。

9：大きい音量です。

・【高域協調指定<音質 0 -1>】

ナレーション音声の高域強調を設定するタグです。

0～1 の 2 段階で設定を行うことができます。

0：高域強調を行いません。

1：高域強調を行います。

・【抑揚指定<抑揚 0 -3>】

ナレーション音声の抑揚を設定するタグです。

0～3 の 4 段階で設定を行うことができます。

0：抑揚が小さい声です。

1：抑揚が大きい声です。

・【長時間ポーズ < SPause1 -xxx >】

このタグの使用により、ナレーション実行中、ポーズ(読み上げの一時停止)を挿入することができます。SAPI 音声にも適用されます。

ポーズタグでは、1~300 秒のポーズを設定することができます。

・【音声切り替え < SVChange??? >】

ご使用のパソコンに SAPI 音声インストールされている場合、このタグの使用により、日本語・外国語の音声を切り替えることができます。

JPN：日本語音声 (本製品標準音声)

上記以外：インストールされていて、かつ使用できる外国語音声 (SAPI 音声)

外国語音声 (S A P I) のインストール方法 Windows10/ 8.1 の場合

下記のURLをご参照ください。

<https://www.skyfish.co.jp/service/jukedox-business/faq.html> の「Windows 用の音声合成用音声(SAPI 音声)のダウンロードについて」

外国語音声 (MSP) のインストール方法

Windows7 の方はこちらをご利用ください。

下記のURLをご参照ください。

<https://www.skyfish.co.jp/service/jukedox-business/faq.html> の「MSP 音声のダウンロードについて」

インストールが完了すると JukeDoX3 の「外国語」タブのナレーターに外国語の選択が可能となります。「テキスト編集」の「設定」にて音声切り替えを選択し、パラメータ「設定」にて音声切り替えを選択し、パラメータからご使用されたい外国語音声を選択してください。

[例]中国語の場合は、Microsoft Huihui Deskto (中国語 (簡体字、中国))

フランス語の場合は、Microsoft Hortense Desktopt (フランス語 (フランス)) を選択し「挿入」ボタンを押してください。

・【SAPI 速度タグ < VS0-20 >】

SAPI 音声の速度を 0～20 の 21 段階で設定するタグです。お使いのパソコンにインストールされている SAPI 音声の種類により、速度が異なる場合がありますので、設定終了後に反映状況をご確認ください。0 がゆっくり、20 が速い読み上げとなります。

・【SAPI 音量タグ <SVV0-100 >】

SAPI 音量を 0～100 の 101 段階で設定するタグです。お使いのパソコンにインストールされている SAPI 音声の種類により、音量が異なる場合がありますので、設定終了後に反映状況をご確認ください。0 が小さく、100 が大きい音量となります。

第九章 各種設定

1. はじめに

JukeDoX3 は、お使いいただく方に快適にご使用いただくため、各種機能について詳細設定を行うことができます。ここでは、その設定方法について説明します。

2. 設定画面

設定では、文書ファイル再生に関する様々な設定を行うことができます。設定の変更はすぐに反映されます。

3. 音声設定について

3_1.標準音声設定

標準音声設定のラジオボタンにチェックをつけると標準音声の音声種類で読み上げます。

各項目について、以下のように設定を行うことができます。



・速度(S)：読み上げる声の速さを 10 段階で調節できます。

0 が最も遅く、9 が最も速くなります。

・高さ(P)：読み上げる声の高さを 5 段階で調節できます。

1 が最も低く、5 が最も高くなります。

・音量(V) : 読み上げる声の音量を 10 段階で調節できます。

0 が最も小さく、9 が最も大きくなります。

・抑揚(I) : 読み上げる声の抑揚を 4 段階で調節できます。

0 が最も弱く、3 が最も強くなります。

・音声種類(T) : さとし (男性) / ゆき (女性) / たかし (男性) / けいこ (女性) / けいこ (喜び) / けいこ (怒り) / けいこ (悲しみ) / けいこ (冷たい) / はじめ (男性) の 9 パターンから選ぶことができます。

「さとし」はエキスパート版でのみ使用することができます。

・記号の読み上げを行う (K)

文章中の記号を読み上げるかどうかの設定を行うことができます。

3_2.SAPI 設定

SAPI 設定のラジオボタンにチェックをつけると SAPI の音声種類で読み上げます。

各項目について、以下のように設定を行うことができます。



・種類(Y) : お使いのパソコンにインストールされている SAPI 音声が表示され、読み上げる音声として選択することができます。

・速度(E) : 0~20 までの 21 段階で調節することができます。

初期状態では 10 に設定されています。読み上げる声の速さを 20 段階で調節できます。

0 が最も遅く、20 が最も速くなります。

・高さ(H)：読み上げる声の高さを 5 段階で調節することができます。

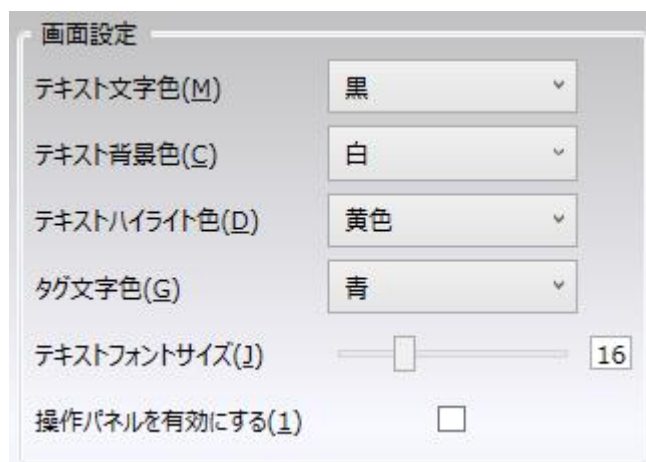
1 が最も低く、5 が最も高くなります。

・音量(B)：読み上げる声の音量を 101 段階で調節できます。

0 が最も小さく、100 が最も大きくなります。

4. 画面設定について

設定可能な画面表示に関する設定内容を説明します。



4_1：テキスト文字色(M)

「黒」、「白」、「黄色」、「青」、「赤」、「緑」、「水色」、「ピンク」、「灰色」の9色から選ぶことができます。

初期状態では「黒」に設定されています。

4_2：テキスト背景色(C)

「黒」、「白」、「黄色」、「青」、「赤」、「緑」、「水色」、「ピンク」、「灰色」の9色から選ぶことができます。

初期状態では「白」に設定されています。

4_3：テキストハイライト色(D)

「黒」、「白」、「黄色」、「青」、「赤」、「緑」、「水色」、「ピンク」、「灰色」の9色から選ぶことができます。

初期状態では「黄色」に設定されています。

4_4 : タグ文字色(G)

「黒」、「白」、「黄色」、「青」、「赤」、「緑」、「水色」、「ピンク」、「灰色」の9色から選ぶことができます。

初期状態では「青」に設定されています。

※スタンダード版とフリー版には、表示されません。

4_5 : テキストフォントサイズ(J)

テキストエリアに表示する文字のフォントサイズを、8~256の間で調節することができます。

初期状態では「16」に設定されています。

スライダーの値はフォントサイズではなく倍率（1~16）となります。

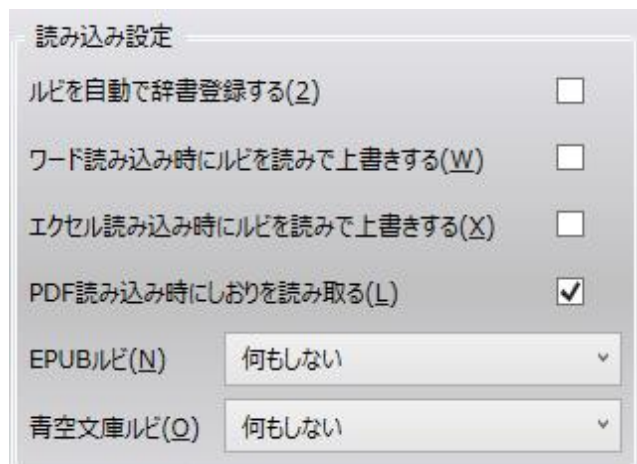
4_6 : 操作パネルを有効にする(1)

メイン画面にて再生パネルを折り畳んだ場合、再生パネルをポップアップで表示することができます。

初期状態では「チェック無し」に設定されています。

5. 読み込み設定について

読み込みに関する設定内容を説明します。読み込み設定を変更し、すでにプレイリストにあるファイルに設定を反映する場合は、プレイリストを右クリックし、再読み込みを行ってください。



5_1 : ルビを自動で辞書登録する (2)

チェックをつけると、Wordなどでルビとして登録されている内容を自動的にユーザー辞書に登録します。ルビが登録されてファイルは読み込み後、プレイリストに「**ルビ**」印が表示されます。

5_2：ワード読み込み時にルビを読みで上書きする（W）

チェックをつけると読み（ルビ）でテキスト画面に表示させることができます。

5_3：エクセル読み込み時にルビを読みで上書きする（X）

チェックをつけると読み（ルビ）でテキスト画面に表示させることができます。

5_4：PDF読み込み時にしおりを読み取る（L）

5_4_1：チェックをつけるとPDF文書をしおり単位で読み込みさせることができます。

5_4_2：読み込みにかかる時間につきましてファイルの最初の読み込み、あるいは再読み込み際の時間となります。

5_4_3：ルビの表示につきまして

PDFにルビ登録されている場合、下記のように表示されます。

例： 氷（「ヒョウ」とルビ登録されている場合）→ヒョウ氷

5_5：EPUBルビ（N）

「何もしない」、「書き優先」、「読み優先」から選択することができます。

5_5_1：「何もしない」

EPUBをそのまま読み込みます。

5_5_2：「書き優先」

EPUBのルビとして表示される部分を本文から省いて読み込みでテキスト画面に表示します。

5_5_3：「読み優先」

EPUBのルビで読み込みます。

5_6：青空文庫（O）

「何もしない」、「書き優先」、「読み優先」から選択することができます。

「()」、「«»」がルビとして認識されます。

5_6_1：「何もしない」

青空文庫をそのまま読み込みます。

5_6_2：「書き優先」

青空文庫のルビとして表示されている部分を本文から省いて読み込みでテキスト画面に表示します。

5_6_3：「読み優先」

青空文庫のルビで読み込みます。

6. 録音設定について

設定可能な録音に関する設定内容を説明します。



・ファイル録音時に見出し単位で録音する(Q)

JukeDoX3に読み込んだ文書ファイルに、見出しが設定されていれば、見出しごとに別ファイルとして録音を行います。

チェックが入っている状態で見出しごとに分割録音を行い、入っていない状態でファイル録音を行います。

・既存の保存形式(R)

「WAV」、「MP3」、「WMA」から選択することができて、WMA / MP3形式の場合、ビットレートの変更ができます。

※MP3はWindows7では、ご利用いただけません。

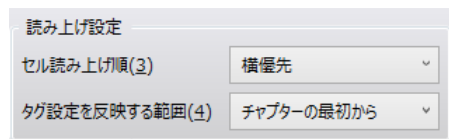
・MP3音質 (U)

320, 256, 192, 160, 128, 96音質を変更することができます。

・WMA音質 (Z)

320, 256, 192, 160, 128, 96, 64音質を変更することができます。

7. 読み上げ設定について



7_1. セル読み上げ順序 (3)

「横優先」と「縦優先」どちらかを設定して読み上げさせることができます。
初期状態では「横優先」が設定されています。

7_2. タグ有効範囲 (4) (エキスパート版のみ)

「ファイルの最初から」と「チャプターから」どちらかを設定して読み上げさせることができます。

- ・ファイルの最初から

設定箇所から次の設定箇所までです。次の設定箇所が存在しない場合は、その文章の最後までとなります。

- ・チャプターの最初から

設定箇所からチャプター内の設定箇所までです。次の設定箇所が存在しない場合は、そのチャプターの最後までとなります。

初期状態では「ファイルの最初から」が設定されています。

※エキスパートのみの機能となります。

8. 各ボタンについて

各ボタンの機能について説明します。



8_1: 初期設定ボタン

設定内容を、インストール直後の状態に戻します。

8_2: ユーザー辞書ボタン

ユーザー辞書の画面が開きます。詳細な設定方法、内容は「[ユーザー辞書について](#)」にてご確認ください。

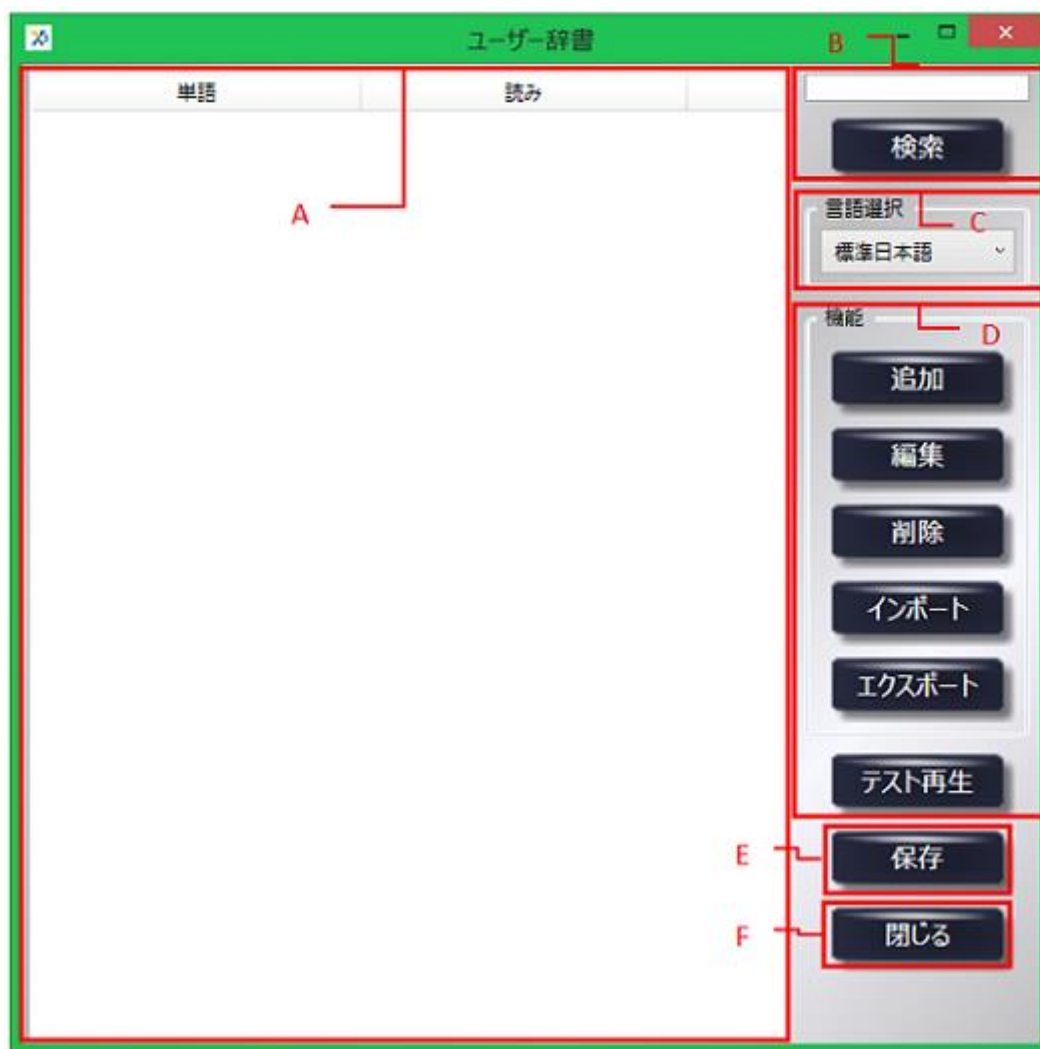
8_3: マニュアルボタン

本マニュアルを呼び出すことができます。

9. ユーザー辞書について

本製品では、語句の読み方を必要に応じて辞書に登録することができます。メイン画面の「音声設定」タブ画面内、「辞書登録」のボタンを押すことで、設定画面を開くことができます。

9_1.辞書登録画面



A: 登録語句一覧

ユーザー辞書に登録されている語句、読み、品詞が一覧となって表示されます。

B: 検索エリア

辞書に登録されている単語の検索を行うことができます。検索キーは登録した語句となります。

C : 辞書選択エリア

標準音声の辞書、外国語音声の辞書を切り替えます。

D : 各種機能ボタン

単語の追加、編集、削除、テスト再生など、辞書の様々な機能を動作させるボタンです。

- ・ 追加：ユーザー辞書に追加する語句の編集画面を開きます。
- ・ 編集：ユーザー辞書にある語句の編集画面を開きます。
- ・ テスト再生：語句一覧の中で、選択されている語句のテスト再生を行います。
- ・ 削除：登録語句一覧上で選択されている語句を削除します。
- ・ インポート方法：ユーザー辞書のデータをインポートします。詳しい操作は[こちら](#)を参照してください。
- ・ エクスポート：ユーザー辞書に登録されているデータをエクスポートします。

※インポート及びクスポート可能な形式は、txt の 1 種類となります。

E : 保存ボタン

ユーザー辞書の変更内容を保存します。

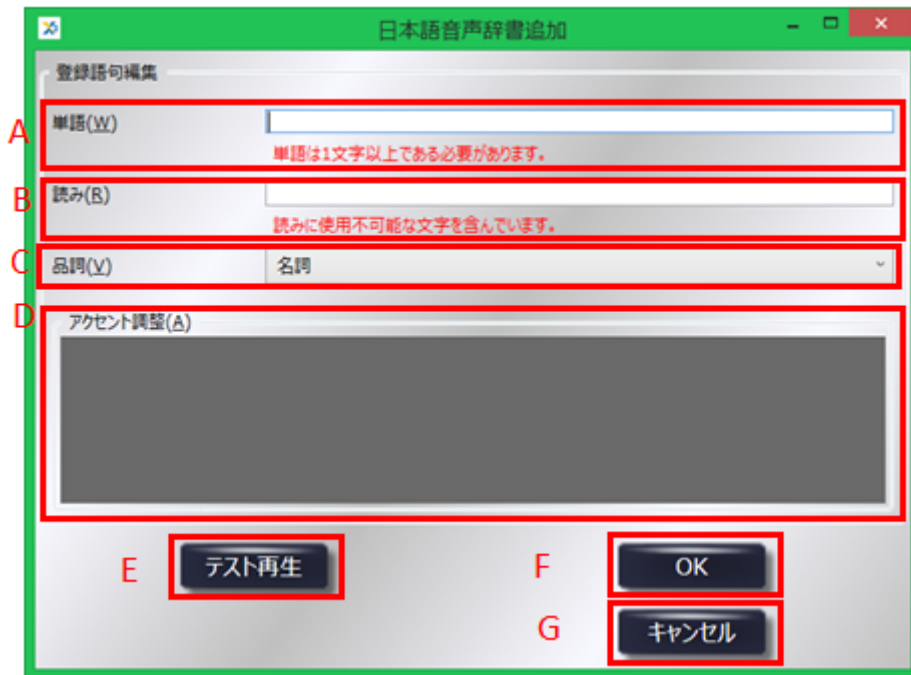
F : 閉じるボタン

辞書登録画面を終了するボタンです。

9_2.辞書編集画面について

ユーザー辞書に単語を登録するためには、まずユーザー辞書画面を開きます。ウィンドウ右端にある、「追加」ボタンを押します。

選択音声が「標準音声（日本語）」



選択音声は「読み上げ省略」



選択音声は「標準音声（日本語）以外」



A : 単語(W)

登録語句を指定します。

B : 読み(R)

全角カタカナ文字登録語句の読みを指定します。「読み」を入力しますと、アクセント調整エリアにアクセント調整用のグラフが表示されます。画面上、読みの文字の上部に位置するポイントをクリックすることにより、アクセント設定を行うことができます。

C: 品詞(V):

品詞の指定を行います。

名詞、姓、名、固有名詞、地名、サ変名詞、副詞、連体詞、接続詞、感動詞、五段動詞、一段動詞、サ変動詞、形容詞、形容動詞、記号

※入力する単語によっては、品詞の設定により、登録ができない場合がありますので、ご注意ください。

D: アクセント調整(A) (標準音声の場合のみ)

イントネーション設定エリアで設定可能なイントネーションの上げ下げは、「読み」を入力するエディット上で「'」(全角クォーテーション)、「_」(全角アンダーバー)を直接入力することにより、同様の効果を持たせることができます。

チェックした文字の後ろの文字よりイントネーションが下がります。イントネーションを戻す場合は、文字と文字の間を右クリックすると「アクセントの区切りを追加する」および「アクセントの区切りを削除する」を行うことができます。

- ・イントネーション下げる

例: 「ク」にチェックを付けると読みが「ジューク'ドックススリー」になり、「ド」からイントネーションが下がります。チェックを外すとイントネーションを戻します。



- ・アクセントの区切りを追加する。

例：「ス」と「ス」間を右クリックして「アクセントの区切りを追加する」を実行すると、読みが「ジュークドックス_スリー」になります。イントネーションを変更する場合は該当文字にチェックを変更してください。アクセントの区切りを追加したところを右クリックして、アクセントの区切りを削除することができます。



E：テスト再生ボタン

表記、読み、アクセント設定を取得し、テスト再生を行います。

F：OKボタン

辞書の変更内容を確定します。表記、読みが正しく入力されていないとエラーになります。

SAPI 音声の場合、読み(R)は入力しなくてもエラーになりません。

G：キャンセルボタン

辞書の編集を保存せずに終了します。

H：語句(W)

読み上げ省略の文字列を指定します。

J：選択音声

編集したい辞書の音声種別が表示されます。

● 語句の追加について

「標準音声の場合」

辞書画面の右側に表示されているエリアにおいて、「言語選択」のコンボボックスで「標準音声(日本語)」が選択されていることを確認します。正しく選択されていることを確認後、「追加」のボタンを押して「辞書編集」の画面を開きます。

辞書編集の画面が表示されますので、登録したい語句(W)、読み(R)を入力してください。

- ・ 「語句(W)」は読み上げ方を変更したい単語を入力してください。
- ・ 「読み(R)」は、全角カタカナ文字で入力してください。
- ・ 「アクセント調整(A)」で区切りの設定、アクセントを追加してください。
- ・ 編集が完了したら、「OK」のボタンを押してください。

以上の操作により、語句は編集されます。

[SAPI 音声の場合]

辞書画面の右側に表示されているエリアにおいて、「言語選択」のコンボボックスで、編集したい言語の辞書を選択します。

次に、「追加」のボタンを押して「辞書編集」の画面を開きます。

辞書編集の画面が表示されますので、登録したい語句(W)、読み(R)を入力し、「OK」を押します。

「読み」の項目にはカタカナではなく、読み上げ内容を置き換えたい単語を入力します。

登録した語句を読み上げる際、内容を置き換える形で読み上げられます。

(例)「語句：JukeDoX、読み：JukeDocs」と登録⇒ジュークドックスと読み上げが行われます。

(例)「語句：木曜日、読み：星期四」と登録⇒xīngqīsiと読み上げが行われます。

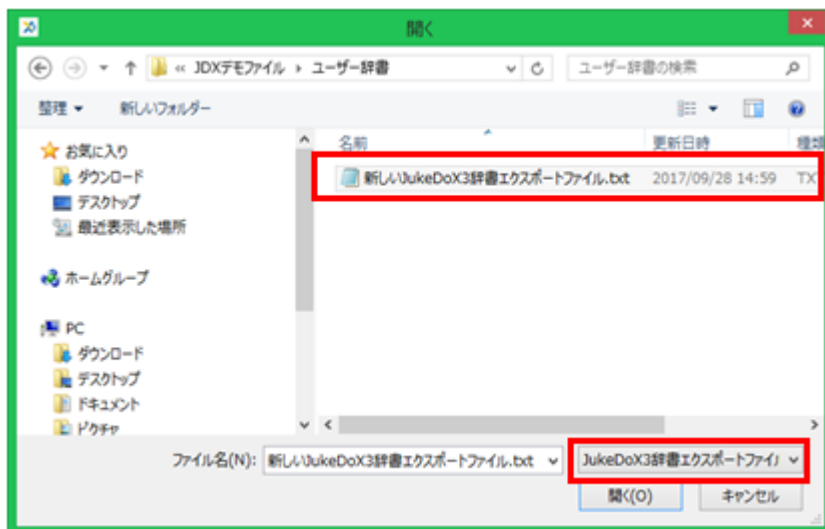
※発音記号を入力しても反映されません。

9_3.辞書インポート処理について

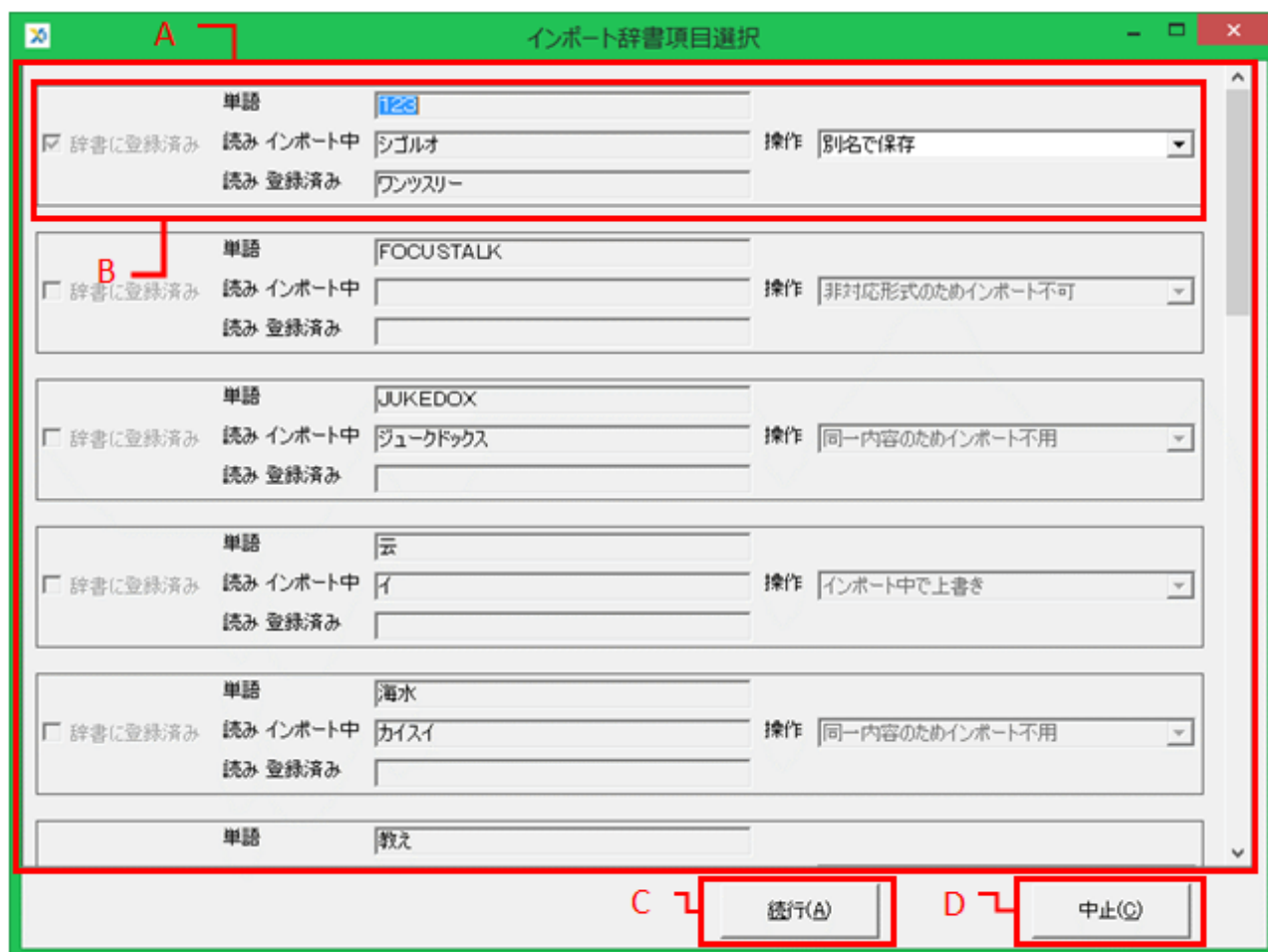
辞書登録一覧画面にて「インポート」ボタンを押すとインポート処理が行われます。

JukeDoX3 オンラインマニュアル

9_3_1.ファイル選択処理拡張子が「txt」のファイルが選択できます。「開く(O)」を押すと「インポート辞書項目選択」画面が開きます。



9_3_2.インポート辞書項目選択画面



A : インポート単語一覧

インポートする内容の一覧が表示されます。各単語のインポート処理操作内容を確認できます。

B : 登録単語詳細

辞書登録の「単語」、「読み」と操作内容が表示されます。

①辞書に登録済みチェックボックス

同じ単語がすでに登録済みの場合、「辞書に登録済み」にチェックがついて、未登録の場合は、チェックはつきません。ただし、インポートと登録済みの内容が同一の場合は、インポート対象外となりますので、チェックはつきません。

②単語

インポートファイルの単語がセットされます。

③読み (インポート中)

インポートファイルの読みがセットされます。

④読み (登録済み)

辞書に登録されている「読み」がセットされます。未登録の場合は空白がセットされます。また、インポートと登録済みの内容が同一の場合も空白がセットされます。

⑤操作

単語ごとのインポート処理内容が表示されます。同じ単語が異なる読み、品詞、アクセントの項目で登録されている場合は、操作を変更することができますが、それ以外は変更できません。※インポート辞書選択項目画面にて、品詞の確認はできません。

「非対応形式の為インポート不可」と「同一内容の為インポート不要」はインポートされません。単語、読み、品詞、アクセントの項目がすべて同様の場合は同一内容となります。

操作	別名で保存	登録済み保持	インポート中に書き込み
登録有無	有	有	有または無
単語	JUKEDOX3	JUKEDOX3	JUKEDOX3
登録読み	ジュークドックス	ジュークドックス	ジュークドックス
インポートする読み	ジューク'ドックス	ジューク'ドックス	ジューク'ドックス
インポート後単語	JUKEDOX3 JUKEDOX3 (1)	JUKEDOX3	JUKEDOX3
インポート後読み	ジュークドックス ジューク'ドックス	ジュークドックス	ジューク'ドックス

C : 続行ボタン

各単語を指定された操作通りにインポート処理を行います。

D: キャンセルボタン

インポート処理を行わずに終了します。

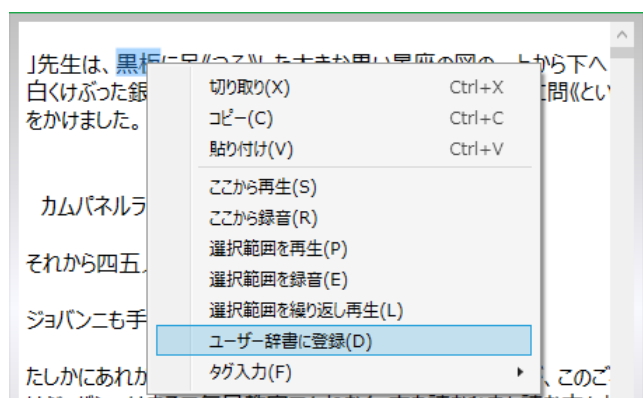
9_4. その他辞書登録

9_4_1. ルビを自動で辞書登録する

読み込み設定—「ルビを自動で辞書登録する」にチェックをつけると、Wordなどでルビとして登録されている内容を自動的にユーザー辞書に登録します。

9_4_2. テキスト画面にて選択した内容を辞書登録

・文字を選択するとコンテキストメニューに「ユーザー辞書に登録(D)」が表示されます。



・「ユーザー辞書登録(D)」をクリックすると語句の欄には選択した範囲の語句が入力された状態で「日本語音声辞書追加」画面が表示されます。「OK」ボタンを押すと登録され、「キャンセル」ボタンを押すと登録処理を中止します。

第十章 困った時は(FAQ)

1. はじめに

ここでは、お客様より寄せられると想定される質問と、それに対する回答を記載しています。操作方法などでお困りの際にご一読ください。

また、JukeDoX3 ホームページ上

<https://www.skyfish.co.jp/service/jukedox-personal/faq.html> では、最新の質問と回答を紹介していますので、併せてご確認ください。

2. 質問と回答集

質問. インストールが開始しません。

回答. Autorun になっていない可能性があります。Autorun 設定が有効になっているかどうかご確認ください。

質問. インストールが途中で止まってしまいます。

回答. まず、パソコン、OS が JukeDoX3 の動作環境を満たしているか、ご確認ください。動作環境に問題がない場合、ほかのアプリケーションをすべて終了させて、再度 JukeDoX3 のインストールを行ってください。

質問. JukeDoX3 の音声が出ません。(出なくなりました)

回答. Windows のボリュームが小さいか、ミュートになっている、あるいは、正しいサウンドデバイスが選択されていない可能性があります。

対処 1. ヘッドホンやイヤホン、スピーカの接続状況や、電源が入っているかなどをご確認ください。コントロールパネル -> サウンドから、再生デバイスの設定状況を確認してください。

対処 2. パソコンの種類によっては、本体やキーボード周辺にボリュームコントロールが付いている場合や、あるいはキーボード上のファンクションキーで調整できることがありますので、併せてご確認ください。

質問. 音声は追加できないのでしょうか

回答. SAPI 対応の音声合成エンジンを追加することができます。

質問. セル録音とは何ですか。

回答. Excel における、セルごとにファイルを分割して録音する機能です。

質問. テキスト画面の表示が文字化けしています。

回答. 文書ファイルの構造によっては、読めない場合もあります。環境依存文字(外字、特殊なフォント)は読めません。

質問. 日本語を読み上げません。

回答. 音声エンジンが外国語の設定になっている可能性があります。標準音声設定のラジオボタンにチェックを付けてください。

質問. 英語(音声)で読み上げません。

回答. 標準音声の設定になっている可能性があります。SAPI 音声に変更し、種類を英語に変更してください。また、稀に英語を読み上げるために必要な音声合成用音声が入力から消されている可能性があります。その場合、再度、音声合成用音声を入れなおす必要があります。

質問. 外国語音声を選択できません。

回答. 外国語音声が入力されていない可能性があります。以下の確認場所をご確認ください。詳しい情報は、[こちら](#)

質問. 最新版の有無をチェック機能が使用できません。

回答. 最新版の有無をチェックするためには、インターネットへの接続が必要です。

質問. 再生するとエラーが表示されます。

回答. JukeDoX3 を動作させるためには、Visual Studio 2015 の Visual C++再頒布可能パッケージが入力されている必要があります。「コントロールパネル」の「プ

「プログラムと機能」にて「Microsoft Visual C++ 2015 Redistributable(x86)」がインストールされているかどうかを確認してください。

第十一章 ショートカットキー一覧

1. はじめに

ここでは、JukeDoX3 を使キーボードで操作するためのショートカットキーを紹介しま
す。

2. 起動／終了に関するショートカットキー

操作	ショートカットキー
起動	Shift + Ctrl + F8
終了	Alt + F4

3. 再生／録音に関するショートカットキー

操作	ショートカットキー
再生・一時停止	Ctrl + P キー
停止	Ctrl + S キー
録音	Ctrl + R キー
前のファイル	Ctrl + B キー
次のファイル	Ctrl + F キー
前の見出し	Ctrl + O キー
次の見出し	Ctrl + N キー

4. 保存／「初期設定に戻す」に関するショートカットキー

保存	Ctrl + E キー
初期設定に戻す	Ctrl + D キー

用語解説

ここでは、本マニュアル内にて JukeDoX3 に関する使用されている用語について説明します。

【ア行】

- ・ **アップデート** : ソフトウェアの更新のことを指します。機能向上や不具合があった場合の修正を提供するものです。
- ・ **アプリケーション** : 文書の作成や数値の計算など、ある特定の目的のために設計されたソフトウェアのことを指します。JukeDoX3 は文書ファイルを音声として読み上げるためのアプリケーションです。
- ・ **アンインストール** : 下記、インストーラの逆の作業です。パソコンからアプリケーションを削除し、インストール前の状態に戻すことです。
- ・ **インストール** : アプリケーションをパソコンで使える状態に設定することです。セットアップとも呼ばれます。
- ・ **OS** : Operating System の略で、Microsoft Windows シリーズ等のことを指します。
- ・ **オーディオファイル** : 主にパソコンを介して取り扱われ、ポータブルミュージックプレーヤーなどによって再生可能なファイルです。
JukeDoX3Biz では、取り込んだ文書ファイルを、WAV・WMA・MP3・ACC といった形式で保存することができます。
- ・ **OpenXML 形式** : Microsoft Office 2007 以降の製品で採用されている新しい文書形式です。
- ・ **音声合成エンジン** : Operating System の略で、Microsoft Windows シリーズ等のことを指します。

【サ行】

- ・ **サービスパック (SP)** : Microsoft 社が OS ならびに製品ごとに公開している、ソフトウェアの修正プログラムのことを指します。JukeDoX3 は、Windows 7 以降での動作を保証しています。
- ・ **再生** : JukeDoX3 において再生とは、JukeDoX3 に取り込んだ文書ファイルを音声で読み上げることを意味します。
- ・ **SAPI** : Windows における音声合成の標準的な規格となります。
- ・ **sheet** : Microsoft Excel におけるワークシートのことを指します。
- ・ **ショートカットキー** : マウスを使わずに、アプリケーションを操作するために設定されたキーボード上の特定のキーのことを指します。
- ・ **スライド** : Microsoft Power Point のスライドを指します。
- ・ **セル** : Microsoft Excel のセルを指します。

【タ行】

- ・ **ダイアログボックス** : Operating System の略で、Microsoft Windows シリーズ等のことを指します。
- ・ **docx 形式** : Microsoft Office Word 2007 以降の形式の文書ファイルにおける拡張子のことです。
- ・ **テキスト形式** : レイアウトやフォント情報などを持たない、テキストデータのみで構成されているファイルのことです。
- ・ **ドラッグ&ドロップ** : 移動、もしくはコピーしたい対象の上でマウスの左ボタンを押し、そのままボタンを離さずに移動先の場所まで動かします。目的の場所の上で左ボタンを離すと、そこに対象が置かれます。この一連の動作がドラッグ&ドロップになります。JukeDoX3 においては、読み込ませたいファイルをプレイリストに追加するときに行う動作です。

【ハ行】

- ・ **バージョンアップ** : 上記のバージョンが新しく更新されることをしています。
- ・ **プレイリスト** : 再生の順番リストのことです。JukeDoX3 では、文書ファイルを取り込んだ順にプレイリストに表示されます。この順番は、後から変更することができます。

- ・ **ヘルプ** : アプリケーション操作説明書のことを指します。JukeDoX3 においては、本オンラインヘルプとインストールマニュアルがそれにあたります。
- ・ **編集** : JukeDoX3 では、取り込まれた文書ファイルの内容を簡単に編集することができます。docx 形式で編集を行う場合は、本文および見出しの設定やプロパティ情報の変更、テキスト形式で編集を行う場合は、本文の編集を行うことができます。
- ・ **保存** : コンピュータ上で設定や内容を変更した際に、それを次回以降 使うことができるようにデータとして残しておくことを意味します。JukeDoX3 においても、各種音声設定やユーザー辞書の設定を保存することができます。また、録音と同じ意味として、取り込んだ文書ファイルをオーディオファイル形式でデータとして保存することができます。
- ・ **ヘルプ** : アプリケーション操作説明書のことを指します。JukeDoX3 においては、本オンラインヘルプとインストールマニュアルがそれにあたります。

【マ行】

- ・ **マニュアル** : JukeDoX3 において、インストールマニュアルと本オンラインマニュアルのことを指します。JukeDoX3 を操作する上での各種説明が掲載されています。
- ・ **見出し** : Microsoft Office Word 文章のスタイルの 1 つです。JukeDoX3 では、この見出しごとにチャプターとして録音(保存)することができます。
- ・ **マニュアル** : JukeDoX3 において、インストールマニュアルと本オンラインマニュアルのことを指します。JukeDoX3 を操作する上での各種説明が掲載されています。
- ・ **メニューバー** : JukeDoX3 ウィンドウ上部に設置されています。マウスにより選択するほか、Alt キーとアルファベットもしくは数字キーを使用することで操作することもできます。

【ヤ行】

- ・ **ユーザーアカウント制御** : Windows Vista より採用された新しいセキュリティ強化機能で、ウイルスや不正な操作・操作ミスなどによって、管理者権限が必要なプログラムなどが自動的にシステムにインストールされてしまうのを防ぐための機能です。また、一般ユーザーがシステムの設定を故意または操作ミスにより変更されるのを防ぐ機能です。

【ラ行】

- ・ **リストビュー** : Windows のデスクトップやエクスプローラの、フォルダやファイルが並んでいる領域のことを指します。
- ・ **録音** : JukeDoX3 において録音は、現在選択されている文書をオーディオファイルとして保存することを指します。WAV・WMA・MP3 といったオーディオファイル形式で保存できます。

謝辞、著作権・商標について

著作権・商標

※Skyfish、JukeDoX3 は、スカイフィッシュの登録商標または商標です。

※Microsoft®、Windows®、Windows® 10、Windows® 8.1、Windows® 7、並びに Office®製品（Word®、Excel®、PowerPoint®）は、米 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※JukeDoX3 の音声読み上げ機能には、株式会社 アニモの音声合成ライブラリを使用しています。

※JukeDoX3 に標準搭載されている音声は、富士通株式会社の登録商標です。

※製品名および会社名は、各社の商標および登録商標です。

JukeDoX3 個人向けパッケージオンラインマニュアル

2017年11月1日 初版 発行

発行 株式会社スカイフィッシュ

無断転載、複写、引用を固く禁じます。